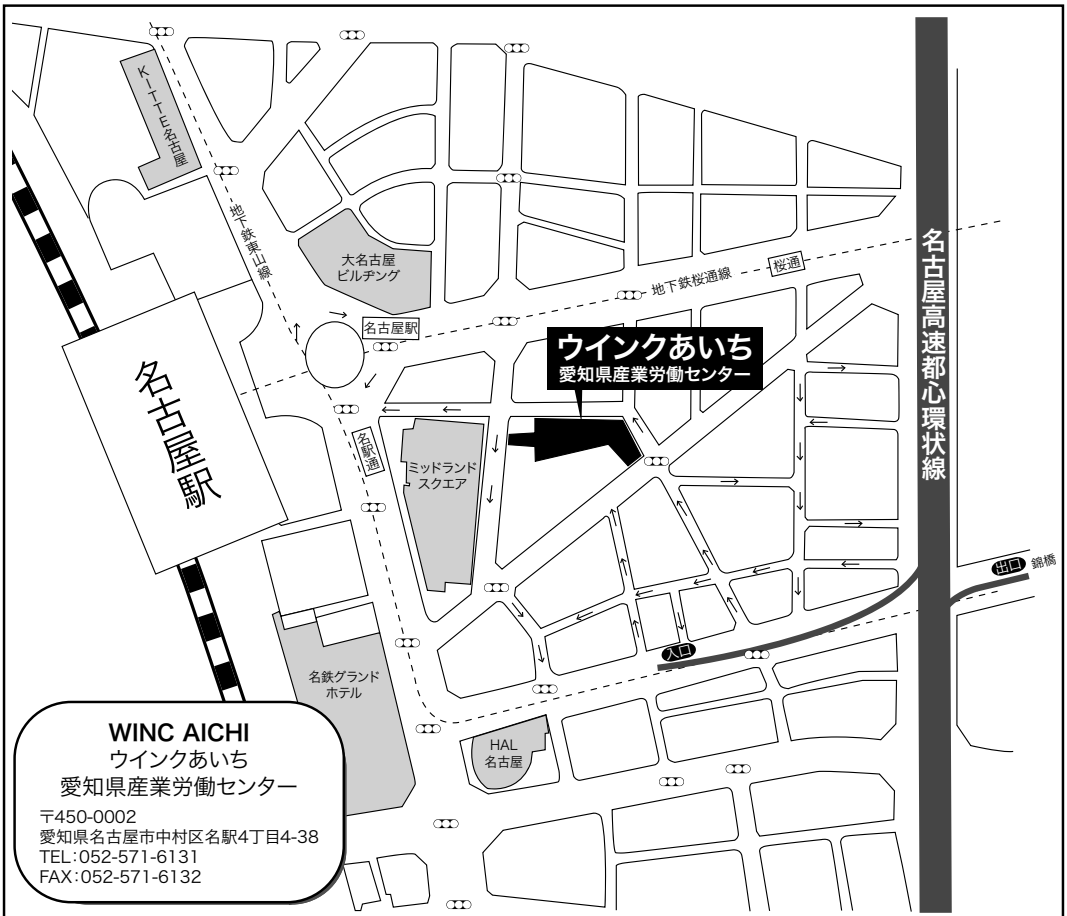
●交通アクセス

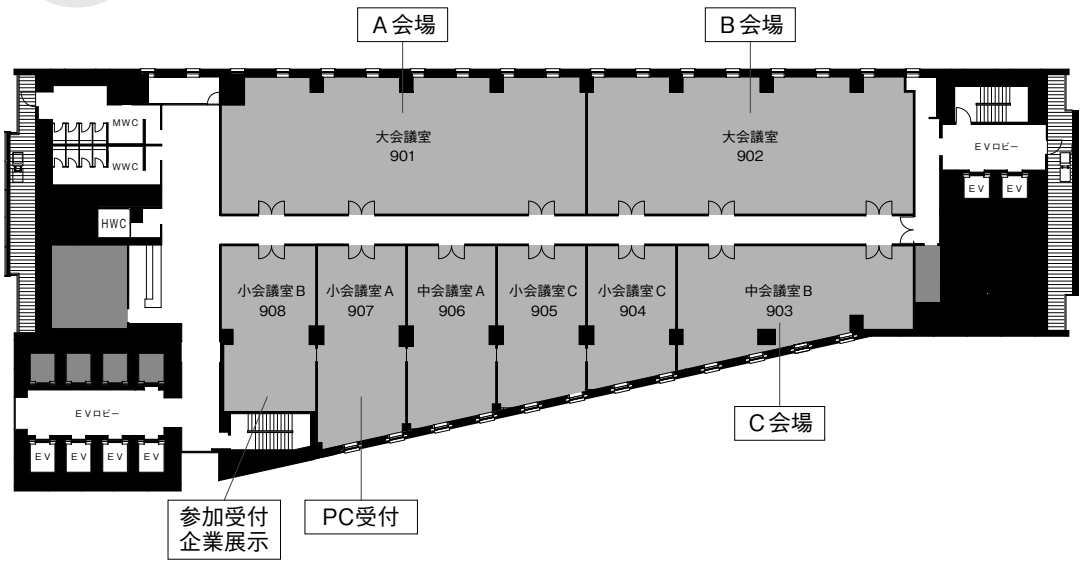


電車をご利用の場合	(JR・地下鉄・名鉄・近鉄)名古屋駅より ◎JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面　徒歩5分 ◎ユニモール地下街　5番出口　徒歩2分 JR(東海道新幹線)をご利用の場合 ◎東京…約97分 ◎新大阪…約51分
お車をご利用の場合	◎名古屋高速都心環状線「錦橋」出口より約6分 駐車場…収容台数123台

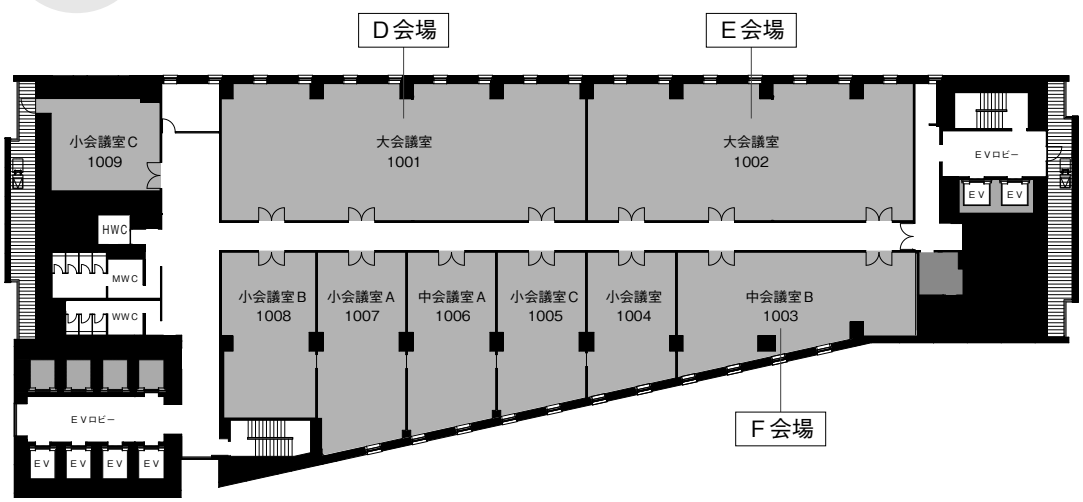
※有料駐車場がございますが、台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
※駐車場等の割引はございません。

●会場案内図

9F


A会場
B会場
大会議室
901
大会議室
902
MWC
WWC
HWC
EVロビー
EV
EV
小会議室B
908
小会議室A
907
中会議室A
906
小会議室C
905
小会議室C
904
中会議室B
903
C会場
EVロビー
EV
EV
EV
EV
参加受付
企業展示
PC受付

10F


D会場
E会場
小会議室C
1009
大会議室
1001
大会議室
1002
EVロビー
EV
EV
HWC
MWC
WWC
小会議室B
1008
小会議室A
1007
中会議室A
1006
小会議室C
1005
小会議室
1004
中会議室B
1003
F会場
EVロビー
EV
EV
EV
EV

ご来場の先生方へ

参加者の皆様へ

1．参加受付

※今開催より Web 参加登録を開始いたしております。当日参加の方におかれましても基本、Web 参加登録とクレジット決済をお願いいたしております。

参加費　医師 3,000 円、コメディカル 1,000 円、研修医・学生の方は無料です。

当日会場にて参加登録をされました方は、参加費のお支払い確認後、参加受付において参加証をお渡しいたします。

会場内では必ず参加証を着用してください。

教育セッションおよび日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）のみの参加も参加費のお支払いが必要となります。

【受付場所】 9 F 会議室 908

【受付時間】 10 月 31 日（土）9：10 ～ 16：00
11 月 1 日（日）8：50 ～ 12：30

2．事前参加登録をされた方へ（ご案内）

事前参加登録期間：10 月 30 日（金）18 時まで

事前参加登録方法は、東海支部ホームページをご確認ください。

https://jcs-tokai.jp/

参加登録完了メールにて、参加証・領収書がダウンロードできます。

当日現地へご参加される方は、参加証がネームタグとなりますので、必ずご自身でダウンロード・印刷して会場へ持参してください。

ネームホルダーは参加受付付近に準備しております。

3．研修単位登録について

◆地方会出席による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（5 単位）の登録及び、教育セッション参加による日本循環器学会専門医認定更新研修単位（3 単位）は参加受付付近の東海支部事務局ならびに窓口にて行われます。

◆日本循環器学会医療安全・医療倫理に関する講演会（DVD）参加による日本循環器学会専門医認定更新研修必須単位（2 単位）の登録は、F 会場（10F 会議室 1003）前にて行われます。

【単位登録受付時間】

- 地方会出席　（5 単位）　10 月 31 日（土）9 ：10 ～ 16：30
  11 月 1 日（日）9 ：00 ～ 13：00

- 教育セッション　（3 単位）　10 月 31 日（土）16：30 ～ 18：10
- DVD セッション　（2 単位）　10 月 31 日（土）9 ：20 ～ 11：20
  11 月 1 日（日）9 ：00 ～ 11：00

4．プログラム販売について

◆参加受付にて、1 冊 500 円にて販売いたします。

※日本循環器学会会員の先生方には事前にプログラムを送付しております。
当日、お忘れになられた場合は、お買い求めください。

座長の皆様へ

◆ご来場されましたら、座長受付に必ずお立ち寄りください。ご来場の確認をさせて頂きます。
◆担当セッションの 15 分前には、次座長席にご着席ください。
◆進行を一任いたしますので遅延のないようご協力ください。
◆発表時間は用意してありますお手元の時計を参考に座長の方が計り、進行してください。

演者の皆様へ

1．発表について

◆発表時間　口頭発表 5 分、討論 2 分。

◆発表形式　発表は液晶プロジェクターを利用し、Power Point のみになります。

◆当日の流れ

- 発表 30 分前までを目途に PC 受付にて、発表ファイルの動作を確認して頂きます。その際に、係員がお預かりしたデータを主催者側の PC にコピーいたします。
- 受付での時間のかかる編集はお断りします。予め編集が必要であればご自身の PC をご用意ください。また受付後、編集をされた際は、もう一度受付をしてください。
- 発表データの受付のあと、発表 10 分前までには会場内の次演者席付近にてお待ちください。
- 発表は演台のマウスおよびテンキーを使用して頂きます。
- 演題の発表の順番が来た時には最初の画面を用意しております。原則として、発表者にスライド操作して頂きます。また演台にレーザーポインターを用意しておりますので使用してください。

※ Power Point の機能「発表者ツール」はご利用いただけません。
※コピーされたデータは学会終了後、主催者側で責任を持って消去いたします。

◆ USB メモリーでのデータ持込によるご発表

1．事務局として用意します PC は OS が Windows、プレゼンテーションソフトは Power Point です。
2．Macintosh のデータは Windows 上での位置のずれや文字化けなどの不具合が生じることが多いため、そのままのデータの持込は不可とさせていただきます。各自、Windows 上での動作確認と、Windows 用にデータ変換を行った上でのご用意をお願いします。
3．動画（movie file）がある場合には､各自の PC を持ち込んでの発表をお願いします。
4．Mac でのご発表をご希望の場合には、各自の PC を持ち込んでの発表をお願いします。
5．音声出力は使用出来ませんので、ご了承下さい。

◆ PC 持ち込みによるご発表

1．液晶プロジェクターとの接続は、PC 本体に HDMI による接続が使えるものに限ります。薄型 PC では特殊なコネクター形状になっているものもありますの

で、必ず付属の変換アダプターを予めご確認の上、ご用意をお願いします。（ミニDsub15 ピン外部出力コネクターも可能です。）

2．発表中又はその準備中にバッテリー切れになることがありますので、発表には付属の AC アダプターをご用意下さい。（100V）

3．発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないように、設定のご確認をお願いします。

4．音声出力は使用出来ませんので、ご了承下さい。

■利益相反（conflict of interest：COI）申告について

日本循環器学会では利益相反の申告が必要です。発表の方は、日本循環器学会ホームページ https://www.j-circ.or.jp/committees/coi/ に掲載されています。
【一般社団法人日本循環器学会「医学系研究の利益相反に関する共通指針」の細則】をご確認いただき、申請見本をダウンロード又は同様式で作製の上、タイトルスライド後（2 枚目）にご呈示をお願いいたします。

2．和文抄録について

◆演題抄録の Circulation Journal Supplement への掲載

- 全ての演題抄録は Circulation Journal Supplement に掲載します。
- Circulation Journal Supplement については、抄録の著者による校正は致しませんので予めご了承ください。訂正等がある場合は、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

奨励賞について

【若手・研修医セッション】

本セッションでは、審査の上、優秀演題賞を授与いたします。

受賞者の発表は、1日目の一般演題のプログラム終了後、B会場（9F　会議室902）にて執り行います。

審　査　員：各セッション座長

発表時間・座長一覧表

10月31日（土）

時間	A会場 9F　会議場 901	B会場 9F　会議場 902	C会場 9F　会議場 903	D会場 10F　会議場 1001	E会場 10F　会議場 1002	F会場 10F　会議場 1003
9：30						
10：00	開会の辞					9：50～11：50 医療安全 DVD セッション
10：30	10：00～10：42 若手・研修医セッション① 若手 -1～若手 -6 座長：石井　秀樹 河合　秀樹	10：00～10：42 若手・研修医セッション③ 若手 -13～若手 -18 座長：伊藤　剛 柴田　直紀	10：00～10：35 虚血性心疾患① 20～24 座長：後藤　礼司 角田健太郎	10：00～10：42 若手・研修医セッション⑤ 若手 -25～若手 -30 座長：原田　将英 佐野　誠	10：00～10：42 若手・研修医セッション⑦ 若手 -37～若手 -42 座長：簗瀬　正伸 北田　修一	
11：00	10：50～11：32 若手・研修医セッション② 若手 -7～若手 -12 座長：安藤　博彦 山本沙央里	10：50～11：32 若手・研修医セッション④ 若手 -19～若手 -24 座長：中森　史朗 下島　正也	10：50～11：39 不整脈① 25～31 座長：小椋　康弘 香川　芳彦	10：50～11：32 若手・研修医セッション⑥ 若手 -31～若手 -36 座長：足立　史郎 荻原　義人	10：50～11：39 静脈・肺① 59～65 座長：辻　明宏 山本　尚人	
11：30						
12：00	12：00～12：50 ランチョンセミナー① 共催：Alnylam Japan 株式会社	12：00～12：50 ランチョンセミナー② 共催：第一三共株式会社	12：00～12：50 ランチョンセミナー③ 共催：エドワーズ・ライフ サイエンス合同会社	12：00～12：50 ランチョンセミナー④ 共催：アレクシオンファー マ合同会社	12：00～12：50 ランチョンセミナー⑤ 共催：Ultragenyx Japan 株式会社	
12：30						
13：00	13：00～14：30 基礎研究セミナー オーガナイザー： 坂東　泰子 座長：由良　義充 原田　将英	13：00～13：49 心筋炎・心筋症① 1～7 座長：近藤　徹 大森　拓	13：00～14：30 国際交流助成セッション 座長：井澤　英夫	13：00～13：49 不整脈② 39～45 座長：石川　恵理 越川　真行	13：00～13：45 医学生・研修医のための 循環器教育セミナー①	13：00～14：30 ACHD セミナー 座長：瀬尾　由広 櫻井　一 三谷　義英
13：30						
14：00		13：55～14：44 弁膜症① 8～14 座長：大谷　速人 杉浦英美喜		13：55～14：44 不整脈③ 46～52 座長：水谷　吉晶 加藤　真史	13：55～14：40 医学生・研修医のための 循環器教育セミナー②	
14：30						
15：00	15：00～15：40 コーヒーブレイクセミナー① 共催：ブリストル・マイヤー ズ　スクイブ株式会社	15：00～15：40 コーヒーブレイクセミナー② 共催：日本ベーリンガーイン ゲルハイム株式会社	15：00～15：40 コーヒーブレイクセミナー③ 共催：アストラゼネカ 株式会社	15：00～15：40 コーヒーブレイクセミナー④ 共催：ヤンセンファーマ 株式会社	15：00～15：40 コーヒーブレイクセミナー⑤ 共催：株式会社ツムラ	14：50～15：50 U40 セッション 座長：伊藤　弘将 星野芽以子
15：30						
16：00		15：50～16：25 大動脈・末梢血管 15～19 座長：吉岡　直輝 西村　和之	15：50～16：39 不整脈④ 32～38 座長：岩脇　友哉 福間　智之	15：50～16：39 不整脈⑤ 53～58 座長：因田　恭也 村瀬　陽介	15：50～16：39 先天性心疾患 66～72 座長：金　成海 山邊小百合	
16：30		16：40～16：55 表彰式　若手・研修医				
17：00	17：00～18：40 教育セッション					
17：30						
18：00						
18：30						
19：00						

発表時間・座長一覧表

11月 1 日（日）

時間	A会場 9F　会議場 901	B会場 9F　会議場 902	C会場 9F　会議場 903	D会場 10F　会議場 1001	E会場 10F　会議場 1002	F会場 10F　会議場 1003
9：30	9：30～10：19 心筋炎・心筋症② 73～79 座長：岡本　隆二 宇野　博人	9：30～10：19 虚血性心疾患② 87～93 座長：増田　純 泉　大介	9：30～10：26 不整脈⑥ 107～114 座長：杉浦　伸也 藤井　亜弥	9：30～10：19 不整脈⑦ 128～134 座長：成瀬代士久 舘　将也	9：30～10：12 弁膜症② 147～152 座長：光田　貴行 藤井　太郎	9：30～11：30 医療安全 DVD セッション
10：00						
10：30	10：30～11：30 災害医療シンポジウム 座長：天野　哲也 石倉　健	10：30～11：19 虚血性心疾患③ 94～100 座長：横井　雅史 柏木　大輔	10：30～11：12 高血圧・その他 115～120 座長：溝口　達也 向井　勇介	10：30～11：19 心筋炎・心筋症③ 135～141 座長：澤村　昭典 河田　侑	10：30～11：12 心臓・心臓腫瘍 153～158 座長：阪本　瞬介 早川　智子	
11：00						
11：30	11：40～12：30 ランチョンセミナー⑥ 共催：ファイザー株式会社	11：40～12：30 ランチョンセミナー⑦ 共催：バイエル薬品 株式会社		11：40～12：30 ランチョンセミナー⑧ 共催：田辺ファーマ 株式会社	11：40～12：30 ランチョンセミナー⑨ 共催：MSD 株式会社	
12：00						
12：30						
13：00	12：40～13：29 心筋炎・心筋症④ 80～86 座長：中坊亜由美 森脇　啓至	12：40～13：22 虚血性心疾患④ 101～106 座長：山本　博貴 井上　直也	12：40～13：29 不整脈⑧ 121～127 座長：加藤　寛之 高杉　信寛	12：40～13：15 心内膜炎 142～146 座長：星野　直樹 佐藤　雄一	12：40～13：15 静脈・肺② 159～163 座長：福井　重文 中野　嘉久	
13：30						
14：00						
14：30						



Luncheon Seminar1

日本循環器学会 第168回東海・第153回北陸合同地方会
ランチョンセミナー1

10/31 (土) 12:00-12:50

会 場 A会場 会議室901 ウインクあいち9階
名古屋市中村区名駅4丁目4-38

座 長 **近藤 徹 先生**
名古屋大学医学部附属病院 重症心不全治療センター 副センター長 病院講師

ATTR-CM診療アップデート 増えた治療選択肢

演 者 **中村 牧子 先生**
富山大学 学術研究部医学系内科学第二 助教

共催：第168回東海・第153回北陸合同地方会 / Alnylam Japan株式会社

© 2026 Alnylam Japan K.K. All rights reserved.

2026年9月作成
AMV-JPN-03318

日本循環器学会
第168回東海・第153回北陸合同地方会
ランチョンセミナー②

日 時 2026年10月31日（土） 12:00 ～ 12:50

会 場 ウインクあいち B会場 9階「会議室902」

座 長 福井大学医学部 心臓血管病先進治療学講座

特命教授 **夛田 浩** 先生

隠れ心房細動顕在化の新展開
長時間ホルター心電図検査をどのように活用すべきか？

演 者 京都府立医科大学　不整脈先進医療学講座

准教授 **妹尾 恵太郎** 先生

当日は、ご施設名、ご芳名の記帳をお願い申し上げます。ご記帳いただきましたご施設名、ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただくことがございます。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催 日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会

第一三共株式会社

日本循環器学会
第168回東海・第153回北陸合同地方会
ランチョンセミナー③

日 時 **2026年10月31日（土）12:00~12:50**

会 場 **ウインクあいち 9階 E会場（会議室903）**

座 長 土肥 薫先生（三重大学医学部附属病院 循環器内科）

「待つ」から「備える」へ、
ASのProactive Management



演 者 杉浦 淳史先生（名古屋ハートセンター 循環器内科）

お問い合わせ等がございましたら、下記までご連絡下さい
担当者：原 佳佑　080-3523-9273　Keisuke_hara@edwards.com

Edwards、エドワーズ、Edwards Lifesciences、エドワーズライフサイエンス、定型化されたEロゴ、Edwards SAPIEN、Edwards SAPIEN XT、Edwards SAPIEN 3、Edwards SAPIEN 3 Ultra、RESILIA、レジリア、SAPIEN、SAPIEN 3、SAPIEN XT、サピエンXT、サピエン3、SAPIEN 3 Ultra、SAPIEN 3 Ultra RESILIAおよびサピエン3 Ultra RESILIAは、Edwards Lifesciences Corporation またはその関係会社の商標です。その他のすべての商標はそれぞれの商標権者に帰属します。

© 2026 Edwards Lifesciences Corporation. All rights reserved.

エドワーズ ライフサイエンス合同会社
本社：東京都新宿区北新宿2丁目21番1号　Tel. 03-6895-0301
edwards.com/jp

Edwards



日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会ランチョンセミナー④

2026年10/31㊏ 12:00〜12:50

開催場所　ウインクあいち10F　D会場　会議室1001

福井大学医学部　臨床看護学　教授　**宇隨　弘泰**　先生

講演

三重大学大学院医学系研究科循環器・腎臓内科学　准教授

藤本　直紀　先生

ATTR心アミロイドーシス治療の新たな展開
〜新規TTR安定化薬の使用経験から考える〜

質疑応答

共催
日本循環器学会　第168回東海・第153回北陸合同地方会
アレクシオンファーマ合同会社

日本循環器学会
第168回東海・第153回北陸合同地方会
ランチョンセミナー5

2026年10月31日(土) 12:00-12:50

E会場 ウインクあいち 10階 会議室1002

家族性高コレステロール血症 診断・治療の 最新の知見と課題

座長 **天野 哲也** 先生
愛知医科大学病院 循環器内科学 教授

循環器内科医が押さえておきたい HoFH診療の現在地
～新たな治療選択肢から考える診断と治療～

演者 **多田 隼人** 先生
金沢大学附属病院 循環器内科
病院臨床准教授

共催 日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会
Ultragenyx Japan株式会社

ultragenyx

MRCP-UX858-01488

Pfizer

日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会 ランチョンセミナー ⑥



日 時 2026年11月1日(日)
11:40～12:30

会 場 A会場（ウインクあいち 9F 会議室901 ）
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

ATTR-CM早期診断・治療 Up to Date

座 長 大谷　速人 先生
浜松医科大学 内科学第三講座 特任講師

11:40～12:00
講演① 風間　信吾 先生
名古屋大学医学部附属病院
重症心不全治療センター 病院助教
「心不全診療における原因精査の重要性
ー肥大心に潜むATTR-CMー」

12:00～12:30
講演② 吉田　昌平先生
金沢大学附属病院 循環器内科 助教
「心アミロイドーシスの新エビデンス
～早期診断・治療からフォローアップまで～」

共催：日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会/ファイザー株式会社
※ご参加の皆様には、お弁当をご用意しております（数に限りがございます）。

本セミナーへの参加は、医師・歯科医師、看護師、薬剤師、技師等の医療従事者に限らせていただきます。
参加登録内容に不備、医療従事者と確認出来ない場合、ご退出いただくことがあります。

VYN261005L
2026年10月
作成：ファイザー株式会社

日本循環器学会
第168回東海・第153回北陸合同地方会
ランチョンセミナー7

日時 2026年11月1日（日）　12:00～12:50

会場 ウインクあいち　会議室902
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

ステージAから挑む令和の心不全治療戦略
～フィネレノンが拓く予防から治療まで～

座長 高村　雅之先生
金沢大学医薬保健研究域医学系　循環器内科学　教授

演者 井澤　英夫先生
藤田医科大学医学部循環器内科学 主任教授

＊本セミナーのご参加にあたり、弊社による旅費の負担はできません事をご了承ください

PP-KER-JP-0075-11-03
MTG26-00413549-20260924

共催：日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会
バイエル薬品株式会社

日本循環器学会
第168回東海・第153回北陸合同地方会
ランチョンセミナー⑧

日 時 2026年 11月1日（日） 11:40～12:30

会 場 会議室1001（D会場）

座 長 谷川　高士 先生

三重県厚生農業協同組合連合会　松阪中央総合病院
副院長・心臓血管センターセンター長

演 題 肥満症治療への新しいアプローチ
～循環器内科医の立場から～

演 者 桑原　宏一郎 先生

信州大学医学部　循環器内科学教室　教授

共催：日本循環器学会第168回東海･第153回北陸合同地方会/日本イーライリリー株式会社/田辺ファーマ株式会社

田辺ファーマ　Lilly A MEDICINE COMPANY　日本イーライリリー株式会社

日本循環器学会 第168回東海・第153回北陸合同地方会
ランチョンセミナー⑨

謹啓
平素は弊社製品に関しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さてこの度、下記のテーマにて、講演会を開催させて頂く運びとなりました。
何卒ご参加賜りますようお願い申し上げます。

謹白

日時 2026年 **11月 1日（日）11:40~12:30**

会場 **ウインクあいち　E会場　10F　会議室1002**
名古屋市中村区名駅4-4-38　TEL：052-571-6131

11:40~12:30

座長 **瀬尾　由広　先生**
名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学　教授

講演

PAH治療の最前線
～ASIと共に歩む社会的寛解への道～

演者 **足立　史郎　先生**
名古屋大学医学部附属病院　循環器内科　助教

本会におきましては、共催会社による旅費の負担ができませんことをご了承ください。

共催：日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会　MSD株式会社

カムザイオス®



日本循環器学会
第168回東海・第153回北陸合同地方会
コーヒーブレイクセミナー①

【日 時】2026年 **10** 月 **31** 日（土）15：00～15：40

【会 場】 ウインクあいち 9階　会議室901
〒450-0002　名古屋市中村区名駅4丁目4-38

特別講演

40分

座長 公立東濃中部医療センター 院長　**森島 逸郎先生**

演者 安城更生病院 循環器内科代表部長　**植村 祐介先生**

カムザイオスから再考するHOCM診療
― 自験例から見えてきた治療の実際と多職種連携 ―

共催　**第168回東海・第153回北陸合同地方会**

ブリストル・マイヤーズ スクイブ 株式会社



第168回東海・第153回北陸合同地方会
コーヒーブレイクセミナー②

「CKM症候群という新しい旅」

～心・腎・代謝でつなぐ 心不全予防の連鎖～

日時 2026年 **10月31日（土）** 15：00～15：40

会場 **ウインクあいち　B会場　会議室902**
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 TEL：052-571-6131

座長 **簗瀬 正伸** 先生
藤田医科大学　循環器内科　教授

演者 **大西 勝也** 先生
大西内科ハートクリニック　院長

共催：第168回東海・第153回北陸合同地方会
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

講演会の情報をソーシャルメディア等に投稿することはご遠慮ください。

Boehringer Ingelheim

2026年 1月作成 PC



日本循環器学会 第168回東海・第153回北陸合同地方会
コーヒーブレイクセミナー③

日時・場所 2026年 10月31日(土) 15:00～15:40

プログラム

座長 中森 史朗 先生　三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学　講師

演者 奥村 貴裕 先生　藤田医科大学医学部 循環器内科学 准教授

演題名 SGLT2阻害薬アップデート
ー 2nd Universal Defintionと
ESC HFガイドラインを踏まえてー

開催会場 C会場　ウインクあいち会議室903

共催:日本循環器学会 第168 回東海・第153回北陸合同地方会
アストラゼネカ株式会社



日本循環器学会
第168回東海・第153回北陸合同地方会
コーヒーブレイクセミナー

日時：2026年10月31日(土)　15:00～15:40

会場(名称）：E会場（会議室1002）

開催場所：ウインクあいち（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)
＊当日は軽食の提供あり

座長

辻 明宏 先生

三重大学医学部附属病院
臨床研修キャリア支援部　講師

演者

五天 千明 先生

金沢大学附属病院
地域呼吸器症候学講座　特任助教

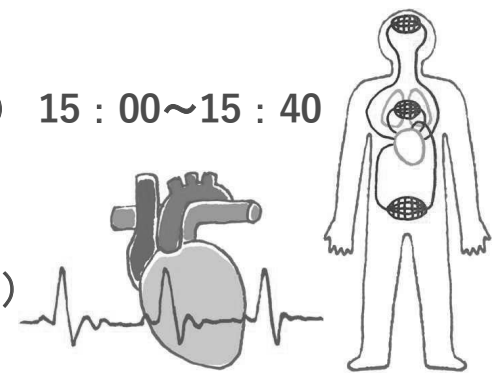
PAH診療の実践
ー早期診断・専門施設連携から治療継続までー

共催：日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会
ヤンセンファーマ株式会社/日本新薬株式会社

ツムラ

日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会

コーヒーブレイクセミナー



2026年 10月31日（土） 15：00～15：40

会場 ウインクあいち10F
会議室1002（E会場）

『漢方薬を用いた心不全治療』

座長 浜松医科大学　内科学第三講座　教授

前川　裕一郎　先生

演者 所沢ハートセンター　循環器科　部長

江崎　裕敬　先生

※本セミナーは先着順です。直接会場へお越しください。

共　催：日本循環器学会第168回東海・第153回北陸合同地方会　株式会社ツムラ

連絡先：株式会社ツムラ　津営業所　TEL：059-224-1255　当日連絡先：080-7224-8706　担当：水谷

BCVR 基礎研究部会セミナー

期日：2026 年 10 月 31 日（土） 13：00 ～ 14：30
会場：ウインクあいち　9F　会議室 901（A 会場）

タイトル

「トランスレーショナル研究最前線―研究・挑戦・キャリア」

オーガナイザー　坂東　泰子（三重大学）
座長　由良　義充（名古屋大学）、原田　将英（藤田医科大学）

＜基調講演＞
加藤　勝洋（名古屋大学）
基礎研究から臨床実装（AMED 採択から第 2 相試験）までの道のり

今村　輝彦（富山大学）
シカゴ大学留学経験・トランスレーショナル研究の成果

＜一般講演＞
市川　瑞貴（三重大学）
基礎研究アップデート

川瀬　治哉（名古屋大学）
ドイツでの研究環境と Science Adv 採択までの道のり

五天　千明（金沢大学）
女性研究者としてのロールモデルと肺高血圧研究アップデート

＜まとめ＞
坂東　泰子（三重大学）

教育セッション

日時：令和 8 年 10 月 31 日（土） 17：00 ～ 18：40
会場：ウインクあいち　9 F　会議室 901（A 会場）

座　長　土肥　　薫（三重大学　循環器・腎臓内科学）

講演内容Ⅰ　17：00 ～ 17：30
「虚血性心疾患に対する最新の評価法とカテーテル治療」
演　者　土谷　武嗣（金沢医科大学病院　循環器内科）

講演内容Ⅱ　17：35 ～ 18：05
「心不全に関する最新の話題」
演　者　大谷　朋仁（福井大学医学部　循環器内科学）

講演内容Ⅲ　18：10 ～ 18：40
「心臓血管外科治療の進歩と Heart Team の役割」
演　者　六鹿　雅登（名古屋大学大学院医学系研究科　心臓外科学）

令和 8 年度（2026 年）AHA 国際交流助成セッション

2026 年 10 月 31 日（土）13：00 より　　ウインクあいち　9F　会議室 903（C 会場）
※口頭発表（英語）５分＋質疑２分

座長：井澤　英夫（藤田医科大学）
ディスカッサー：風間　信吾（名古屋大学）、香山　京美（名古屋市立大学）、
安藤　博彦（愛知医科大学）、河合　秀樹（藤田医科大学）、
金森　寛充（岐阜大学）、伊藤　弘将（三重大学）、
坂本　篤志（浜松医科大学）

1．武岡（たけおか）　真美（まみ）（三重大学医学部附属病院　小児科）
Perinatal Insults Act as a Developmental Second Hit to Promote Late-Onset Pulmonary Hypertension in Bmpr2 Mutant Rats

2．樂家（らくか）　僚亮（りょうすけ）（三重大学医学部附属病院　循環器内科）
Residual Mortality Risk in Killip Class I Acute Myocardial Infarction: Development and Internal Validation of the K1 Post-Discharge Risk Score

3．樂家（らくか）　僚亮（りょうすけ）（三重大学医学部附属病院　循環器内科）
Temporal Trends in 2-Year Post-Discharge Outcomes After Acute Myocardial Infarction: Insights from the Mie ACS Registry

4．Adjei（あじぇい） Raymond（れいもんど） Lovelace（らぶれす）（三重大学大学院医学系研究科　分子生理学）
Obesity-related kidney disease, exploring the role of primary cilia

5．Adjei（あじぇい） Raymond（れいもんど） Lovelace（らぶれす）（三重大学大学院医学系研究科　分子生理学）
Novel Renal-protective Mechanism Of Empagliflozin: Ciliary Control Of Proximal Tubular Lipid Droplet Accumulation

6．寺嶋（てらしま）　一裕（かずひろ）（藤田医科大学　循環器内科）
Phase II Trial and Ongoing Confirmatory Phase III Trial of a Cardiac Rehabilitation Medical Device Program with Exercise-Intensity Optimization for Standing Exercise at the Anaerobic Threshold

7．森（もり）　洋樹（ひろき）（三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学）
HeartSign Smartphone Application For Heart Failure Self Management In A Randomized Trial

8．大矢（おおや）　和伸（かずのぶ）（三重大学医学部附属病院　小児科）
Persistent Myocardial Activin/GDF Activation is Associated with Afterload-Independent Right Ventricular Failure in Bmpr2 Mutant Rats with Pulmonary Arterial Hypertension under Vasodilator Therapy

ネクストジェネレーション部会企画
「医学生・研修医のための循環器教育セミナー」

日時：10 月 31 日（土）
時間：① 13：00 ～ 13：45、② 13：55 ～ 14：40
会場：ウインクあいち　10F　会議室 1002（E 会場）

座長　中村　牧子（富山大学附属病院　第二内科）
　　下島　正也（金沢大学附属病院　循環器内科）

講演 1：急性期の補助循環使用

下島　正也（金沢大学附属病院　循環器内科）

『FH 診断治療の最新版』
　循環器診療のうえで必ず遭遇する FH（家族性高コレステロール血症）ですが、その診断治療の最新版として、アキレス腱エコーを用いた診断方法とその応用、さらには遺伝学的検査を用いた個別化医療の最新の考え方について、コンパクトに凝縮してお届けします。医学生・研修医のための循環器教育セミナーではありますが、循環器医全員が習得すべき必須の知識ですので既に専門医を取得の先生方もぜひご参加ください。

講演 2：Destination Therapy を中心とした心不全治療の up to date

中村　牧子（富山大学附属病院　第二内科）

『重症心不全治療の up to date』
　重症心不全治療は、Impella CP/5.5 の登場による急性期管理の多様化や、心臓移植非適応例に対する Destination Therapy（DT）の定着により、新たな展開を迎えています。急性期の救命にとどまらず、いかに長期的な DT へバトンをつなぐかという治療戦略の重要性が増しています。 本講演では、医学生・研修医・若手循環器の先生方向けに、機械的補助循環（MCS）の基礎知識とデバイス選択の考え方、そして DT を取り巻く最新の動向を分かりやすく整理してお伝えします。

第 8 回 ACHD セミナー

日時：2026 年 10 月 31 日（土） 13：00 ～ 14：00
会場：ウインクあいち　10F　会議室 1003（F 会場）

テーマ

「Fontan-associated liver disease（FALD）の地域での診療状況と連携体制」

趣旨：

近年、成人先天性心疾患（ACHD）患者数は小児患者数を上回り、ACHD 診療・管理は重要な課題である。特に、機能的単心室に対する Fontan 型手術後患者の増加に伴い、肝線維化、肝硬変、肝細胞癌などを含む Fontan-associated liver disease（FALD）は、重要な合併症として注目されており、2025 年には本邦において FALD 診療指針が公表された。

一方、FALD の診断、フォローアップ、治療介入のタイミングに加え、多職種・多診療科との連携体制については、各施設とも多くの課題を抱えている。

本セミナーでは、各施設で経験された FALD 症例を持ち寄り、実際の診療上の工夫や課題、さらには地域における診療連携のあり方について議論する。特に、東海北陸地域の一般循環器内科医や若手循環器医の先生にも広く参加いただき、ACHD 診療における実践的知識を共有するとともに、地域全体の診療の向上につながる機会となることを期待する。

座長

瀬尾　由広（名古屋市立大学　循環器内科学）
櫻井　　一（名古屋大学医学部附属病院　小児循環器センター　心臓外科）
三谷　義英（三重大学医学部附属病院　周産母子センター）

演者

『FALD に潜む肝細胞癌をどう見つけるか
― MRI を活用した早期診断と消化器内科との連携―
大石　英生（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院　循環器内科）

『肝臓内科との連携構築について
名古屋市立大学病院での取り組みの現状と課題』
瀬尾　由広（名古屋市立大学　循環器内科学）

『三重大学における FALD に対する診療連携』
荻原　義人（三重大学　循環器内科）

『当院における FALD の診療体制と現状』
田中　秀門（県立岐阜総合医療センター　小児循環器内科）

『Fontan-associated liver disease をどう診るか
― 当院の診療状況と症例からみた課題 ―』
小澤　綾佳（富山大学附属病院　小児科）

『肝性脳症を発症したた無脾症候群、FALD の 1 例』

中嶌　八隅（聖隷浜松病院　小児循環器科）

東海支部 U-40 部会特別企画

会期：2026 年 10 月 31 日（土） 14：50 ～ 15：50
会場：ウインクあいち　10F　会議室 1003（F 会場）

タイトル
「U-40 セッション　国内留学・海外留学のリアル
―経験者が語る、準備からキャリアまで―」

【主旨】
主に若手医師や学生を対象に、国内留学・海外留学をテーマとした企画を実施する。国内外での留学経験を有する医師によるショートプレゼンテーションを通じて、留学に至るまでの準備や現地での生活、研究・臨床経験、帰国後のキャリア形成など、実体験に基づく情報を共有する。さらに、発表後には登壇者との交流・個別相談の機会を設け、留学に関する疑問や不安を直接相談できる場とする。本企画を通じて、留学をより身近で具体的なキャリア選択肢として捉える契機を提供し、若手医師・学生の今後のキャリア形成を支援することを目的とする。

座長
伊藤　弘将（三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学）
星野芽以子（藤田医科大学　循環器内科）

演者
『国循での成人先天性心疾患診療の経験』
瀧川　雄貴（藤田医科大学）

『ベルギー留学を終えて』
田嶋　与夢（愛知医科大学）

『私の留学経験について』
中須賀公亮（名古屋市立大学）

『留学が若手医師にもたらす価値：ロサンゼルス心エコー留学とその後の歩み』
大森　　拓（三重大学）

災害医療シンポジウム

期日：2026 年 11 日 1（日） 10：30 ～ 11：30
会場：ウインクあいち　9F　会議室 901（A 会場）

座長
天野　哲也（愛知医科大学　循環器内科）
石倉　　健（三重大学医学部附属病院　高度救命救急・総合集中治療センター）

演者
岡島　正樹（金沢大学医薬保健研究域医学系　救急・災害医学分野）
津田　雅庸（愛知医科大学　総合診療科　総診・内科救急センター）

プログラム

お断り：原則的に講演者が入力したデータをそのまま掲載しておりますので、一部施設名・演者名・用語等の表記不統一がございます。あらかじめご了承ください。

10月31日(土)

A会場　若手・研修医セッション①　No.若手-1～若手-6　　10:00～10：42
座長：群馬大学大学院医学系研究科　循環器内科学　石井　秀樹
藤田医科大学　　循環器内科　河合　秀樹

若手-1. 中隔枝の限局的な冠攣縮により急性心筋梗塞を来した一例
藤枝市立総合病院　教育研修センター[1)]
藤枝市立総合病院　循環器内科・不整脈科[2)]
○佐野芳珠季(さのはずき)[1)] 安藤涼太[2)]　川口直紀[2)]　市川優真[2)]　伊東志優[2)]
中村　淳[2)]　長谷部秀幸[2)] 尾畑純栄[2)]

若手-2. 治療抵抗性好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に多枝末梢冠動脈の心筋梗塞を合併した一例
静岡県立総合病院　循環器内科
○若原裕介(わかはらゆうすけ)　竹内泰代　井出涼太　家原滉二朗　中村慶仁
鈴木慶司　安原梅夫　河野美沙子　佐藤　匠　四ノ宮健太
原　裕一　髙橋孝太朗　堀江佐和子　大杉昌史　茂木　聡
横山恵理子　本岡眞琴　坂本裕樹

若手-3. 健診胸部X線異常を契機に発見された巨大右冠動脈瘤の1例
島田市立総合医療センター　循環器内科[1)]
静岡市立静岡病院　心臓血管外科[2)]
○竹田匠吾(たけだしょうご)[1)]　山本裕人[1)]　三戸　奨[1)]　上村健太[1)]　北橋　力[1)]
蔦野陽一[1)]　小夫家和宏[1)] 青山　武[1)]　中井真尚[2)]　金森範夫[1)]

若手-4. アナフィラキシーショックに伴い冠攣縮性狭心症を呈したKounis症候群の一例
名張市立病院
○西岡徹志(にしおかてつし)　山下大輝　福間智之　谷村宗義　藤井英太郎

若手-5. 労作時胸痛を契機に冠微小循環障害と冠攣縮性狭心症の併存を診断した一例
JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院[1)]
三重大学医学部附属病院[2)]
○村田　圭(むらたけい)[1)]　喜多田昂祐[1)] 根本奈苗[1)]　梅澤紘子[1)]　牧野　翠[1)]
伊神明良[1)]　山本彩人[1)]　渡辺清孝[1)]　太田覚史[1)]　土肥　薫[2)]

若手-6. 冠攣縮性狭心症の発作予防に難渋した1例
富山県立中央病院　初期研修医[1)]
富山県立中央病院　循環器内科[2)]
○坂本悠樹(さかもとゆうき)[1)]　竹田悠亮[2)]　村岡勇祐[2)]　金子翔一[2)]　半田茉莉[2)]
小幡香那[2)]　宮　有佑[2)]　近田明男[2)]　音羽勘一[2)]　丸山美知郎[2)]

A会場　若手・研修医セッション②　No.若手-7～若手-12　　10：50～11：32
座長：愛知医科大学　循環器内科　安藤　博彦
岐阜大学医学部附属病院　循環器内科　山本沙央里

若手-7. 44歳女性の大動脈解離及び心筋梗塞による重症心不全に対し心臓移植適応検討中に急性腎障害を発症した一例

藤田医科大学病院　臨床研修センター[1)]
藤田医科大学　循環器内科学[2)]
藤田医科大学　心臓外科学[3)]
藤田医科大学病院　病理部[4)]
○伊藤優衣(いとうゆい)[1)]　簗瀬正伸[2)]　下山はるか[2)]　川島直之[2)]　宮城　渉[2)]
林　宣宏[2)]　寺嶋一裕[2)]　西村豪人[2)]　奥村貴裕[2)]　天野　優[3)]
谷田真一[3)]　川本尚紀[3)]　高味良行[3)]　阿部知伸[3)]　南口早智子[4)]
井澤英夫[2)]

若手-8. 腹腔動脈解離と腎動脈解離を立て続けに発症した1例

国民健康保険　小松市民病院
○岡崎隼也(おかざきしゅんや)　上谷祐介　太田悠哉　古川　敦　廣正　暁
東方利徳

若手-9. 急性上腸間膜動脈閉塞症に対しカテーテル的血栓吸引術が奏効した1例

公立松任石川中央病院　循環器内科
○白井宏旺(しらいひろあき)　山口鋼正　松本　遼　牧田将徳　北野鉄平
大谷啓輔

若手-10. 特発性冠動脈解離の二例

JA静岡厚生連遠州病院　内科
○清水里穂(しみずりほ)　川勝なおみ　岡戸建央　長尾知明　松倉　学
金城聡真　立元啓斗　髙瀬浩之

若手-11. 蹲踞姿勢を契機に急性閉塞を繰り返した大動脈腸骨動脈領域ステントの1例

富山県立中央病院
○田中羅以(たなからい)　音羽勘一　村岡勇祐　金子翔一　半田茉莉
小幡香那　宮　有佑　竹田悠亮　近田明男　丸山美知郎

若手-12. 産褥期に発症し三枝に及んだ特発性冠動脈解離の一例

桑名市総合医療センター　研修医[1)]
桑名市総合医療センター　循環器内科[2)]
○西村知泰(にしむらともやす)[1)]　佐藤　圭[2)]　矢津湖太郎[1)]　大内亮介[1)]　前川瑛亮[1)]
柳澤将史[1)]　糟谷彰悟[1)]　岡島春花[1)]　今井裕一[1)]　大村　崇[1)]
山田典一[1)]

B会場　若手・研修医セッション③　No.若手-13～若手-18　　10：00～10：42
座長：名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学　伊藤　　剛
大垣市民病院　循環器内科　柴田　直紀

若手-13. 心房期外収縮を契機に診断されたCVポートカテーテル離断の一例

大垣市民病院　臨床研修センター[1)]
大垣市民病院　循環器内科[2)]
○豊島匠吾(とよしましょうご)[1)]　柴田直紀[2)]　森田康弘[2)]　神崎泰範[2)]　渡邊直樹[2)]
吉岡直輝[2)]　荒尾嘉人[2)]　宮澤宏幸[2)]　中川雄太[2)]　吉江達希[2)]
真野悠太郎[2)]　石原　嵩[2)]　加藤康太郎[2)]　末永晴暉[2)]　森島逸郎[2)]

若手-14. PCI後の３剤併用療法期間中に消化管出血を来した一例

伊勢赤十字病院
○小林菜津美(こばやしなつみ)　刀根克之　江藤　瑞　森　洋樹　山岸歩空人
坂口慎太郎　中村憲二　高村武志　坂部茂俊　前野健一
世古哲哉

若手-15. 広範囲虚血を伴うACSに対してIABP補助PCIを施行したがコレステロール塞栓症による多臓器不全を来たした一例

浜松医療センター　循環器内科
○花島拓真(はなじまたくま)　柏木大輔　平田紗也　小林若葉　富田雄一朗
白井祐輔　橋本朋美　細谷奈津子　澤崎浩平　藤田真也
武藤真広

若手-16. 屈曲した右冠動脈の石灰化病変に対するPCI中にIVUS断裂をきたし対応に苦慮した一例

公立東濃中部医療センター
○塚本舜也(つかもとしゅんや)　祖父江秀　米川　淳　宮前貴一

若手-17. 経皮的大動脈弁置換術後の弁周囲逆流による溶血性貧血に対し大動脈弁バルーン拡張術が奏功した一例

静岡県立総合病院　初期研修医
○阪部千峻(さかべかずたか)　竹内泰代　井出涼太　家原滉二朗　中村慶仁
鈴木慶司　安原梅夫　河野美沙子　佐藤　匠　四ノ宮健太
原　裕一　髙橋孝太朗　堀江佐和子　大杉昌史　茂木　聡
横山恵理子　本岡眞琴　坂本裕樹

若手-18. 偽腔内血流残存と逆行性血流により急性ステント内血栓症(SAT)をきたした1例

金沢医科大学　臨床研修センター[1)]
金沢医科大学　循環器内科学[2)]
○柿沼美幸(かきぬまみゆき)[1)]　正木美遥[2)]　中川智弘[2)]　石崎浩文[2)]　田中　海[2)]
高村敬明[2)]　若狭　稔[2)]　赤尾浩慶[2)]　北山道彦[2)]　土谷武嗣[2)]

B会場　若手・研修医セッション④　No.若手-19～若手-24　　10：50～11：32
座長：三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学　中森　史朗
金沢大学附属病院　循環器内科　下島　正也

若手-19. 心筋傷害マーカー低下後に筋炎・重症筋無力症を発症した免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎の一例
富山大学　第二内科
○小熊裕太郎（おぐまゆうたろう）　飛弾結樹　　山本里緒奈　林　太郎　　今村輝彦
絹川弘一郎

若手-20. 全身性エリテマトーデス・抗リン脂質抗体症候群を背景に、Libman-Sacks心内膜炎と診断された1例
国立病院機構　金沢医療センター　初期研修医[1)]
国立病院機構　金沢医療センター　循環器内科[2)]
国立病院機構　金沢医療センター　腎臓・リウマチ膠原病内科[3)]
○西尾亮人（にしおあきひと）[1)]　山本花奈子[2)]　宮川太郎[3)]　橋本丈瑠[2)]　江上幸憲[2)]
原田智也[2)]　井上　勝[2)]　加藤千恵子[2)]　小見　亘[2)]　佐伯隆広[2)]
阪上　学[2)]

若手-21. 心房細動と両心房低電位を契機にATTR型心アミロイドーシスの診断に至った1例
松阪中央総合病院　初期研修医[1)]
松阪中央総合病院　循環器内科[2)]
○小島せりな（こじませりな）[1)]　杉浦伸也[2)]　西村　悠[2)]　藤岡和輝[2)]　伊藤成弘[2)]
平松大典[2)]　塩地弘和[2)]　後藤　至[2)]　佐藤雄一[2)]　谷川高士[2)]

若手-22. 心筋生検により早期診断し得た好酸球性多発血管性肉芽腫症に伴う好酸球性心筋炎の1例
石川県立中央病院　初期研修
○木下裕太郎（きのしたゆうたろう）　大同誉志幸　橋向大輝　　本道俊一郎　津田豊暢
三輪健二　　古荘浩司　　安田敏彦

若手-23. 演題取り下げ

若手-24. 肺動脈楔入吸引細胞診にて診断に至った肺腫瘍血栓性微小血管症の一例
一宮市立市民病院　循環器内科
○亀島慶二郎（かめしまけいじろう）　棚橋　龍　　石田唯登　　太田剛史　　今枝竜三
唐澤星人　　山内良太　　田代　詳　　澤村昭典　　梅本紀夫
谷口俊雄　　石黒久晶　　志水清和

D会場　若手・研修医セッション⑤　No.若手-25～若手-30　　10：00～10：42
座長：藤田医科大学　循環器内科　原田　将英
浜松医科大学　内科学第三講座　循環器内科　佐野　　誠

若手-25. Sphere-9による肺静脈隔離後に生じた対側右房での瘢痕関連心房頻拍の1例

安城更生病院　臨床研修部[1)]
安城更生病院　循環器センター[2)]
○小池聡太（こいけそうた）[1)]　石川真司[2)]　片岡尭之[2)]　近藤匡亨[2)]　尾関雄一[2)]
真壁伸吾[2)]　石川凌成[2)]　甲斐大喜[2)]　森　凌雅[2)]　岩出和馬[2)]
尾崎祐太[2)]　山口尚悟[2)]　岡島　嵩[2)]　光田貴行[2)]　植村祐介[2)]
度会正人[2)]

若手-26. 長期デバイス管理を考慮し心房・心室リードレスペースメーカを選択した洞不全症候群の一例

藤田医科大学ばんたね病院　臨床研修センター[1)]
藤田医科大学ばんたね病院　循環器内科[2)]
藤田医科大学病院　循環器内科[3)]
○小山遼太朗（おやまりょうたろう）[1)]　祖父江嘉洋[2)]　村田圭祐[2)]　荒木　徹[2)]　松尾幸輝[2)]
宮崎　茜[2)]　伊藤丈浩[2)]　良永真隆[2)]　藤原稚也[2)]　渡邉英一[2)]
井澤英夫[3)]

若手-27. オシメルチニブ投与中、心房細動停止後にQT延長が顕在化しTorsades de Pointesを発症した1例

松阪中央総合病院　初期研修医[1)]
松阪中央総合病院　循環器内科[2)]
○中竹良美（なかたけよしみ）[1)]　平松大典[2)]　西村　悠[2)]　藤岡和輝[2)]　伊藤成弘[2)]
塩地弘和[2)]　後藤　至[2)]　佐藤雄一[2)]　杉浦伸也[2)]　谷川高士[2)]

若手-28. Kochの三角内超高密度マッピングによりvery slow pathwayの離断に成功した房室結節リエントリー性頻拍の1例

伊勢赤十字病院
○國武美月（くにたけみづき）　坂部茂俊　江藤　瑞　森　洋樹　山岸歩空人
坂口慎太郎　中村憲二　刀根克之　高村武志　前野健一
世古哲哉

若手-29. 長時間パッチ型心電図でwideおよびnarrow QRS頻拍が捕捉され、鑑別に苦慮した心室頻拍の一例

碧南市民病院　循環器内科
○亀井燎馬（かめいりょうま）

若手-30. パルスフィールドアブレーション(PFA)後に一時ペーシングを要した維持透析患者の2例

独立行政法人国立病院機構　金沢医療センター　初期研修医[1)]
独立行政法人国立病院機構　金沢医療センター　循環器内科[2)]
○宮下侑樹(みやしたゆうき)[1)]　江上幸憲[2)]　橋本丈瑠[2)]　原田智也[2)]　山本花奈子[2)]
井上　勝[2)]　加藤千恵子[2)]　小見　亘[2)]　佐伯隆広[2)]　阪上　学[2)]

D会場　若手・研修医セッション⑥　No.若手-31～若手-36　　10：50～11：32

座長：名古屋大学医学部附属病院　循環器内科　足立　史郎

三重大学医学部　三重県移行期医療学講座　荻原　義人

若手-31. 心臓CTシネ画像が術前診断に有用であった右室二腔症の一例

JA愛知厚生連　海南病院　臨床研修科[1)]
JA愛知厚生連　海南病院　循環器内科[2)]
○髙木裕介（たかぎゆうすけ）[1)]　山田崇史[2)]　佐野裕真[2)]　大橋祐輔[2)]　髙橋　健[2)]
湯口実咲[2)]　岩脇友哉[2)]　黒部将成[2)]　荒木　孝[2)]　西村和之[2)]
人羅悠介[2)]　横井健一郎[2)]　三浦　学[2)]

若手-32. フォンタン術後成人に生じた気管支小葉状毛細血管腫による喀血に対し経カテーテル動脈塞栓術が奏効した1例

藤田医科大学　医学部 医学科[1)]
藤田医科大学　循環器内科[2)]
藤田医科大学　小児科[3)]
○福島悠太（ふくしまゆうた）[1)]　星野芽以子[2)]　齋藤和由[3)]　内田英利[3)]　髙田佳代子[2)]
服部円香[2)]　中嶋千尋[2)]　福井重文[2)]　山田　晶[2)]　井澤英夫[2)]

若手-33. シェーグレン症候群に併発した肺高血圧症に対し免疫抑制療法と肺血管拡張薬を併用した症例

金沢医科大学病院　臨床研修センター[1)]
金沢医科大学病院　循環器内科[2)]
○湯淺睦基（ゆあさむつき）[1)]　藤田　航[2)]

若手-34. デバイス関連の感染であることが術前に証明できなかった、左胸鎖関節近傍の膿瘍の１例

伊勢赤十字病院　循環器内科
○宮（みや）　功享（のりたか）　坂部茂俊　前野健一　山岸歩空人

若手-35. 心房細動アブレーション時の心房中隔穿刺によって右左シャントをきたし心房中隔閉鎖術を行った１例

名古屋市立大学病院
○萬谷和樹（まんたにかずき）　森　賢人　上原千弘　桜井勇明　鶴田芳朗
後藤利彦　横井雅史　瀬尾由広

若手-36. HFpEFにおいて右室心尖部ペーシングにより増悪した僧帽弁閉鎖不全症に左脚エリアペーシングが奏功した一例

伊勢赤十字病院　循環器内科
○見市文七（みいちぶんしち）　森　洋樹　江藤　瑞　山岸歩空人　坂口慎太郎
中村憲二　刀根克之　前野健一　坂部茂俊　高村武志
世古哲哉

E会場　若手・研修医セッション⑦　No.若手-37～若手-42　　10：00～10：42

座長：藤田医科大学　循環器内科　簗瀬　正伸

名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学教室　北田　修一

若手-37. 心タンポナーデに対する心膜穿刺後に右心不全を呈し、その後左心不全へ移行した心膜減圧症候群の一例

独立行政法人労働者健康福祉機構中部労災病院　循環器内科

○田所孝啓（たどころたかあき）　原田　憲　篠田典宏　長尾知行　原田一宏
片岡　崇　松永　峻　武田慎一朗　寺島聖詞　渡会一輝
川端涼雅　高原邦彦

若手-38. Sjögren症候群を合併した急性心膜炎の1例

市立伊勢総合病院　循環器内科

○岩瀬航大（いわせこうだい）　海野航平　木田朱美　江見吉晴

若手-39. 難治性心不全・腎不全に対して急性期に実施したPTRAが著効した1例

市立伊勢総合病院　循環器内科

○大瀧翔太（おおたきしょうた）　海野航平　木田朱美　江見吉晴

若手-40. 心拍数制御を契機に血行動態改善とGDMT最適化を得た重症HFrEFの1例

藤田医科大学病院　臨床研修センター[1)]
藤田医科大学 医学部　循環器内科学[2)]
藤田医科大学病院　高度救命救急センター　CCU[3)]
JA岐阜厚生連　久美愛厚生病院　循環器内科[4)]

○折田梨紗子（おりたりさこ）[1)]　奥村貴裕[2,3)]　村田欣洋[4)]　髙原周平[2)]　下山はるか[2,3)]
川島直之[2,3)]　宮城　渉[2,3)]　林　宣宏[2,3)]　寺嶋一裕[2,3)]　西村豪人[2,3)]
簗瀬正伸[2,3)]　井澤英夫[2)]

若手-41. ビタミンB1欠乏による再発性の肺高血圧症で、一過性にHFpEFのphenotypeを併存した一例

藤田医科大学医学部　医学科[1)]
藤田医科大学医学部　循環器内科学[2)]

○福井渓実（ふくいけいみ）[1)]　福井重文[2)]　中嶋千尋[2)]　服部円香[2)]　鈴木俊陽[2)]
河合秀樹[2)]　奥村貴裕[1)]　村松　崇[2)]　山田　晶[2)]　簗瀬正伸[2)]
井澤英夫[2)]

若手-42. 放射線誘発性心臓病に伴う弁膜・冠動脈・心筋障害に対し治療方針の選択に難渋した一例

三重大学医学部附属病院　臨床研修・キャリア支援部[1)]
三重大学医学部附属病院　循環器内科[2)]

○小牧美菜（こまきみな）[1,2)]　大森　拓[2)]　水谷花菜[2)]　森脇啓至[2)]　中森史朗[2)]
土肥　薫[2)]

B会場　心筋炎・心筋症①　No.1～7　　13：00～13：49

座長：名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学　近藤　　徹

三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学　大森　　拓

1. ダイナミックに血行動態が変動した甲状腺クリーゼの一例

三重大学医学部附属病院　循環器内科

○貝沼大輝（かいぬまひろき）　宇野拳太　森脇啓至　中森史朗　栗田泰郎

土肥　薫

2. ECPELLA管理により救命し得た劇症型心筋炎の一例

名古屋大学医学部附属病院　循環器内科[1)]

名古屋大学医学部附属病院　心臓外科[2)]

○黒田真之（くろだまさゆき）[1)]　近藤　徹[1)]　早川　輝[1)]　大井拓馬[1)]　山添伸二[1)]

野崎飛鳥[1)]　長井　伸[1)]　米山将太郎[1)]　伊藤亮太[1)]　風間信吾[1)]

植村友稔[2)]　林　泰成[2)]　六鹿雅登[2)]　因田恭也[1)]

3. 遅発性の免疫チェックポイント阻害薬関連心筋炎を診断し得た1例

三重大学医学部附属病院　循環器・腎臓内科学

○鈴木啓吾（すずきけいご）　宇野拳太　森脇啓至　中森史朗　藤本直紀

土肥　薫

4. 自然軽快後も持続する好酸球増多を認めた好酸球性心筋炎の一例

厚生連高岡病院　循環器内科

○青木琢馬（あおきたくま）　藤岡研佐　藤田崇志　内山勝晴　藤本　学

5. 自己免疫性の背景を持つ若年女性に、感染契機を疑う心筋炎を認めた一例

三重県厚生連鈴鹿中央総合病院　循環器内科[1)]

鈴鹿中央総合病院　リウマチ・膠原病内科[2)]

○梅澤紘子（うめざわひろこ）[1)]　渡辺清孝[1)]　根本奈苗[1)]　喜多田昂祐[1)]　牧野　翠[1)]

伊神明良[1)]　山本彩人[1)]　太田覚史[1)]　北村哲也[1)]　芝原拓真[2)]

6. 機械的循環補助管理により救命し得た周産期心筋症の一例

名古屋大学医学部附属病院　循環器内科[1)]

名古屋大学医学部附属病院　心臓外科[2)]

浜松医科大学医学部附属病院　循環器内科[3)]

○山添伸二（やまぞえしんじ）[1)]　近藤　徹[1)]　早川　輝[1)]　野崎飛鳥[1)]　米山将太郎[1)]

長井　伸[1)]　大井拓馬[1)]　黒田真之[1)]　伊藤亮太[1)]　風間信吾[1)]

植村友稔[2)]　林　泰成[2)]　佐藤照盛[3)]　前川裕一郎[3)]　因田恭也[1)]

六鹿雅登[2)]

7.　急性心不全を契機として発見された結節性多発動脈炎の一例

藤田医科大学病院　循環器内科[1)]
藤田医科大学病院　リウマチ・膠原病内科[2)]
藤田医科大学病院　病理診断学講座[3)]
○足立智哉(あだちともや)[1)]　田野崎翔[1)]　中田知愛[2)]　佐藤　恵[3)]　小林一博[3)]
河合秀樹[1)]　安岡秀剛[2)]　南口早智子[3)]　井澤英夫[1)]

B会場　弁膜症①　No.8～14　13：55～14：44

座長：浜松医科大学　内科学第三講座　大谷　速人

三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学　杉浦英美喜

8. 健診で心雑音を指摘された8日後に急性心不全を発症した僧帽弁閉鎖不全症の一例

JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院　循環器内科[1)]
JA三重厚生連鈴鹿中央総合病院　健診センター[2)]
三重大学医学部附属病院[3)]
○喜多田昂祐[1)]　岡本紳也[2)]　根本奈苗[1)]　梅澤紘子[1)]　牧野　翠[1)]
伊神明良[1)]　山本彩人[1)]　渡辺清孝[1)]　太田覚史[1)]　北村哲也[1)]
土肥　薫[3)]

9. 心房性機能性僧帽弁閉鎖不全症に対しM-TEERとカテーテルアブレーションの治療順序に苦慮した一例

浜松医科大学医学部附属病院　循環器内科
○鎌倉理充　小田敏雅　海野響子　鈴木佑一　大野嘉寿人
井口恵介　秋田敬太郎　成瀬代士久　大谷速人　前川裕一郎

10. M-TEER後にたこつぼ型心筋症を発症した器質性僧帽弁閉鎖不全症の1例

豊橋ハートセンター　循環器内科
○加藤　諒

11. M-TEER後4年で進行性に僧帽弁狭窄症の重症化を認め、僧帽弁置換術を要した1例

富山大学附属病院　第二内科[1)]
富山大学附属病院　第一外科[2)]
○林　太郎[1)]　田中修平[1)]　山本里緒奈[1)]　横山茂樹[2)]　名倉里織[2)]
福田信之[1)]　土居寿男[2)]　上野博志[1)]　今村輝彦[1)]　絹川弘一郎[1)]

12. 外科的僧帽弁置換術後の遠隔期に発症した生体弁弁尖肥厚（HALT）に対し、抗凝固療法が奏功した一例

医療法人徳洲会　名古屋徳洲会総合病院　心臓血管外科
○鶴山悠喜　大橋壮樹　細羽創宇　菱川敬規　曽我部博文
菅　健太　千川夏輝　中野一輝

13. 大動脈二尖弁を合併した重複僧帽弁口の一例

藤田医科大学　岡崎医療センター　循環器内科[1)]
藤田医科大学病院　心臓血管センター[2)]
藤田医科大学岡崎医療センター　心臓血管外科[3)]
○疋田裕亮[1)]　大田将也[1)]　鈴木陽介[1)]　鳥谷卓央[1)]　宮島桂一[1)]
吉木　優[1)]　越川真行[1)]　碓氷章彦[3)]　山田　晶[2)]　井澤英夫[2)]

14. PTMC施行後にiatrogenic ASDが残存し、MSの病勢進行とともにLutembacher症候群様の血行動態を来した1例

岐阜市民病院
○河田貴男（かわだたかお）　湊口信也　小塩信介　安田真智　佐竹敦史
馬場慎也　村瀬浩孝　吉住　瞭　平田菜々恵　阿形操樹
薄井貴裕

B会場　大動脈・末梢血管　No.15～19　15：50～16：25

座長：大垣市民病院　循環器内科　吉岡　直輝

愛知厚生連　海南病院　循環器内科　西村　和之

15. 成人期の動脈管動脈瘤に対して動脈瘤切除術を施行した1例

三重大学　心臓血管外科[1)]

桜橋渡辺未来医療病院　心臓血管外科[2)]

○生川貴大(なるかわたかひろ)[1)]　井上諒太朗[1)]　田邉　信[1)]　石川廉太[1)]　榊原　聡[1)]

鳥羽修平[1)]　阪本瞬介[1)]　伊藤久人[2)]　山内　孝[1)]

16. 術前の診断に苦慮した限局性近位上行大動脈解離の1手術例

愛知医科大学病院　心臓外科

○櫻井裕介(さくらいゆうすけ)　綿貫博隆　栃井将人　小岩大介　松山克彦

17. 体重減少を契機に再発を疑った腹部アンギーナの1例

一宮市立市民病院　循環器内科

○髙木恒希(たかきこうき)　唐澤星人　石黒久晶　佐藤匠馬　石田唯登

太田剛史　棚橋　龍　今枝竜三　山内良太　田代　詳

澤村昭典　谷口俊雄　志水清和

18. 大量の尿での膀胱過伸展によりシース抜去困難を来した下肢EVTの1例

福井大学医学部附属病院　循環器内科

○浦久保博一(うらくぼひろかず)　佐藤裕介　幸明秀征　高橋柚衣　飯田学司

野村量平　辻俊比古　片岡達宏　向井　萌　三好真智子

山口順也　長谷川奏恵　玉　直人　池田裕之　石田健太郎

宇隨弘泰　夛田　浩　大谷朋仁

19. 高度脱水を契機に局所動脈病変から広範な血栓性閉塞を来した急性下肢虚血の1例

愛知県厚生農業協同組合連合　海南病院　循環器内科

○大橋佑輔(おおはしゆうすけ)　佐野裕真　髙橋　健　湯口実咲　岩脇友哉

黒部将成　荒木　孝　西村和之　人羅悠介　横井健一郎

山田崇史　三浦　学

C会場　虚血性心疾患①　No.20～24　10：00～10：35

座長：愛知医科大学　循環器内科　後藤　礼司

鈴鹿回生病院　循環器内科　角田健太郎

20. エキシマレーザーのみでPCIを完遂した巨大血栓による急性心筋梗塞の一例

名古屋市立大学病院　循環器内科

○伊藤（いとう）　謙（けん）　伊藤　剛　大仲由晃　横井雅史　北田修一

後藤利彦　瀬尾由広

21. 胸骨圧迫によって発生した右冠動脈入口部解離による心筋梗塞に対してTD-ADRが有効であった一例

三重大学医学部附属病院　循環器内科

○樂家（らくかりょうすけ）僚亮　栗田泰郎　貝沼大輝　宇野拳太　桐井陽祐

石山将希　高崎亮宏　森脇啓至　土肥　薫

22. 高度甲状腺中毒症を伴うBasedow病患者の急性冠症候群に対し緊急冠血行再建を施行した1例

一宮西病院　循環器内科

○小林裕和（こばやしゆうや）　寺村真範　河原直人　小林海道　板橋史晴

藤井将人　石倉正大　篠田明紀良　山本惇貴　市橋　敬

髙瀬哲郎　旦　一宏　前田拓哉　田中伸享　古川善郎

23. IVUSを対比としたFFR-angio血管径計測の検討：補正係数を用いた外部検証

医療法人　永井病院　放射線室[1)]

医療法人　永井病院　臨床工学室[2)]

医療法人　永井病院　循環器内科[3)]

○近藤志麻（こんどうしま）[1)]　奥田祐希[2)]　伊野綾香[3)]　堀　智裕[3)]　加藤真史[3)]

仲田智之[3)]　星野康三[3)]

24. 心房細動アブレーション中に右冠動脈空気塞栓を来した1例

JA愛知厚生連　海南病院　内科

○加藤健太（かとうけんた）　三浦　学　山田崇史　横井健一郎　人羅悠介

西村和之　荒木　孝　黒部将成　岩脇友哉　湯口実咲

大橋佑輔　高橋　健　佐野裕真

C会場　不整脈①　No.25～31　10：50～11：39

座長：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院　循環器内科　小椋　康弘

三重大学医学部附属病院　循環器内科　香川　芳彦

25. 流出路同一起源から上方軸・下方軸と異なる形態のVTを認めた心サルコイドーシスの一例

名古屋大学医学部附属病院　循環器内科

○平松武宏（ひらまつたけひろ）　因田恭也　北原太樹　田中雄己　平松昌太朗

福島大史　足立健太郎　寺岡　翼　太田竜右　下條将史

柳澤　哲　辻　幸臣

26. ブルガダ症候群に対してICDへのアップグレードを行ったSCN5A遺伝子変異症例

三重大学医学部附属病院　循環器内科

○黒田修平（くろだしゅうへい）　香川芳彦　西田圭吾　廣田有美　原田慎一

岡本隆二　土肥　薫

27. 左脚ブロックへのfusionペーシング時にQRS幅が最小となるAV delay設定と、その際の僧帽弁流入波形の検討

沼津市立病院　循環器内科[1)]

沼津市立病院　臨床工学科[2)]

沼津市立病院　救命救急センター科[3)]

○原　英幸（はらひでゆき）[1)]　薄田　暁[1)]　桂　直之[1)]　志田和磨[2)]　甲斐田豊二[1)]

村上雅美[1)]　伊藤浩嗣[3)]

28. AVEIR DRにおけるi2i通信とデバイス間距離・角度および急性期インピーダンスとの関連

浜松医療センター　循環器内科

○小林若葉（こばやしわかば）　澤崎浩平　平田紗也　富田雄一朗　白井祐輔

柏木大輔　橋本朋美　細谷奈津子　藤田真也　武藤真広

29. AVEIR DR植込み後の機械的ディスシンクロニーを心筋SPECT位相解析で評価した一例

浜松医療センター　循環器内科

○小林若葉（こばやしわかば）　澤崎浩平　平田紗也　富田雄一朗　白井祐輔

柏木大輔　橋本朋美　細谷奈津子　藤田真也　武藤真広

30. 心房リードレスペースメーカー右心耳留置時におけるtenting現象の定量的評価 ― デバイス角度変化の解析 ―

浜松医療センター　循環器内科

○澤崎浩平（さわさきこうへい）　平田紗也　小林若葉　富田雄一朗　白井祐輔

柏木大輔　橋本朋美　細谷奈津子　藤田真也　武藤真広

31. 経静脈リード不全に対するAveir VR追加植込み症例の急性期デバイスパラメータの検討

浜松医療センター　循環器内科
◯澤崎浩平（さわさきこうへい）　平田紗也　小林若葉　富田雄一朗　白井祐輔
柏木大輔　橋本朋美　細谷奈津子　藤田真也　武藤真広

C会場　不整脈④　No.32～38　15：50～16：39

座長：海南病院　循環器内科　岩脇　友哉
名張市立病院　循環器内科　福間　智之

32. 心房細動のトリガーとなるBachmann束起源多発心房期外収縮の1例

石川県立中央病院　循環器内科
○櫻井理子（さくらいりこ）　古荘浩司　津田豊暢　大同誉志幸　橋向大輝
本道俊一郎　三輪健二　安田敏彦

33. 深鎮静下パルスフィールドアブレーション（PFA）における高流量鼻カニュラの有用性

富山県立中央病院　循環器内科
○半田茉莉（はんだまり）　近田明男　金子翔一　村岡勇祐　小幡香那
宮　有佑　竹田悠亮　音羽勘一　丸山美知郎

34. 隔離に難渋した遺残左上大静脈起源心房細動に対し局所電位ガイド下焼灼が有用であった一例

名古屋市立大学病院　循環器内科学教室
○桜井勇明（さくらいようめい）　上原千弘　鶴田芳朗　森　賢人　伊藤　剛
北田修一　後藤利彦　瀬尾由広

35. Peri-mitral AFLに対する左房前壁line作成に難渋した一例

JCHO中京病院　循環器内科
○牧野裕一朗（まきのゆういちろう）　加藤寛之　清水雄介　伊林　諒　梶浦宏紀
都築一仁　太田智之　村上　央　加田賢治

36. FARAPULSEによるCTIアブレーション後の再発例から学んだ解剖学的課題とICEの有用性

小牧市民病院　循環器内科
○松本惇平（まつもとじゅんぺい）　村瀬陽介　今井　元　加納直明　間宮慶太
池田知世　川口健太　東　彬人　岡本峻幸　山口美緒
仙石尚也　加藤寛人　大野大輔　小川恭弘

37. Affera™/Sphere-9で右心耳基部non-PV triggerを同定した持続性心房細動の1例

静岡市立静岡病院　内科
○藤田英憲（ふじたひでかつ）　川人充知　本杉　大　石川恵理　鈴木雄介
住沢遥平　水嶋桜子　重永賢吾　坂本寛吾　田中孝治
小嶋瑛璃子　徳増芳則　影山茂貴　杉山博文　村田耕一郎
縄田隆三　小野寺知哉

38. 頻拍周期の変動を認めたBiatrial tachycardiaの1例

中部国際医療センター　循環器内科
○成内翔政（なりうちしょうま）　中村　瞬　長瀬　大　中島　孝　青山琢磨

D会場　不整脈②　No.39～45　13：00～13：49

座長：静岡市立静岡病院　循環器内科　石川　恵理

藤田医科大学岡崎医療センター　循環器内科　越川　真行

39. 心房細動アブレーション後もBNP高値が遷延しATTR心アミロイドーシスと診断した1例

愛知医科大学　循環器内科

○内藤千裕（ないとうかずひろ）　久野晋平　大西知広　鈴木昭博　向井健太郎

鈴木頼快　安藤博彦　鈴木靖司　天野哲也

40. 房室結節三重伝導路を有するslow fast型AVNRTに対して2種類のslow pathwayへアブレーションを行った1例

浜松医科大学医学部附属病院

○原木優太（はらきゆうた）　伊藤一貴　田村卓己　高澤恭和　床並佑紀

金子裕太郎　佐野　誠　成瀬代士久　前川裕一郎

41. Peak frequency mappingでは同定されなかったLeft inferior extensionを伴うAVNRTの1例

小牧市民病院　循環器内科

○山口美緒（やまぐちみお）　村瀬陽介　今井　元　加納直明　間宮慶太

池田知世　東　彬人　岡本峻幸　川口健太　松本惇平

仙石尚也　大野大輔　加藤寛人　小川恭弘

42. LAT Scanningが幅広い副伝導路の同定に有用であったエプステイン奇形の1例

大垣市民病院　循環器内科

○神崎泰範（かんざきやすのり）　森田康弘　渡邊直樹　吉岡直輝　柴田直紀

荒尾嘉人　宮澤宏幸　中川雄太　川崎雄輝　吉江達希

真野悠太郎　石原　嵩　加藤康太郎　末永晴暉

43. 右側前中隔副伝導路の離断に成功した顕性WPW症候群の一例

名古屋大学医学部附属病院

○平松昌太朗（ひらまつしょうたろう）　因田恭也　北原太樹　田中雄己　平松武宏

福島大史　足立健太郎　寺岡　翼　太田竜右　下條将史

柳澤　哲　辻　幸臣

44. Peak frequency mapを用いた周波数解析が治療に有用であったslow-fast型房室結節リエントリー性頻拍の1例

JA愛知厚生連海南病院　循環器内科

○佐野裕真（さのひろま）　横井健一郎　岩脇友哉　髙橋　健　大橋佑輔

湯口実咲　黒部将成　荒木　孝　西村和之　人羅悠介

山田崇史　三浦　学

45. 冠静脈洞開口部閉鎖を伴う後中隔副伝導路に対し冠静脈洞憩室頸部の通電が有効であった1例

名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学[1)]
中日病院　循環器内科[2)]
○北原太樹（きたはらたいき）[1,2)]　因田恭也[1)]　田中雄己[1)]　平松昌太朗[1)]　平松武宏[1)]
福島大史[1)]　足立健太郎[1)]　寺岡　翼[1)]　太田竜右[1,2)]　下條将史[1)]
柳澤　哲[1)]　辻　幸臣[1)]

D会場　不整脈③　No.46～52　13：55～14：44

座長：市立四日市病院　循環器内科　水谷　吉晶
永井病院　循環器内科　加藤　真史

46. 若年筋強直性ジストロフィー患者に認めた旋回方向の異なる脚間リエントリー性心室頻拍の1例

名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学[1)]
中日病院　循環器内科[2)]
○北原太樹(きたはらたいき)[1,2)]　因田恭也[1)]　田中雄己[1)]　平松昌太朗[1)]　平松武宏[1)]
福島大史[1)]　足立健太郎[1)]　寺岡　翼[1)]　太田竜右[1,2)]　下條将史[1)]
柳澤　哲[1)]　辻　幸臣[1)]

47. Substrate mapを主体に治療を行った心サルコイドーシス患者における心室頻拍の一例

名古屋大学医学部附属病院
○平松昌太朗(ひらまつしょうたろう)　因田恭也　田中雄己　北原太樹　平松武宏
福島大史　足立健太郎　寺岡　翼　太田竜右　下條将史
柳澤　哲　辻　幸臣

48. 心室頻拍アブレーション9年後に再発を認めた心サルコイドーシスの1例

名古屋大学医学部附属病院　循環器内科
○福島大史(ふくしまたいし)　因田恭也　北原太樹　平松昌太朗　田中雄己
平松武宏　足立健太郎　寺岡　翼　太田竜右　下條将史
柳澤　哲　辻　幸臣

49. 左室心尖部瘤内の血栓を低侵襲心臓手術で除去後に薬剤抵抗性心室頻拍に対して心筋焼灼術を行った一例

福井心臓血圧センター　福井循環器病院[1)]
福井赤十字病院[2)]
○海野優矢(うみのゆうや)[1)]　山口善央[1)]　長谷川裕真[1)]　吉田　遥[1)]　一瀬太郎[1)]
永田庸二[1)]　髙田睦子[1)]　守内郁夫[1)]　村上達明[1)]　大里和雄[1)]
樋口勝麻[1)]　樫山紀幸[1)]　榊原圭一[2)]

50. 左室乳頭筋起源心室性期外収縮に対するカテーテルアブレーションにおいて当院での工夫

医療法人永井病院　循環器科[1)]
三重大学医学部付属病院　循環器内科・腎臓病内科学[2)]
○加藤真史(かとうまさふみ)[1)]　堀　智裕[1)]　伊野綾香[1)]　仲田智之[1)]　星野康三[1)]
土肥　薫[2)]

51. His束近傍心室期外収縮(PVC)に対し冷凍アブレーションを施行した超高齢者の1例

三重県厚生連松阪中央総合病院　循環器内科
○平松大典（ひらまつだいすけ）　杉浦伸也　西村　悠　藤岡和輝　伊藤成弘
塩地弘和　後藤　至　佐藤雄一　谷川高士

52. 下大静脈アプローチが困難な右室流出路起源心室期外収縮に対し右鎖骨下静脈アプローチが有用であった1例。

名古屋市立大学病院　循環器内科学教室[1)]
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター　循環器内科[2)]
○桜井勇明（さくらいようめい）[1)]　上原千弘[1)]　鶴田芳朗[1)]　森　賢人[1)]　伊藤　剛[1)]
北田修一[1)]　後藤利彦[1)]　瀬尾由広[1)]　関本　暁[2)]

D会場　不整脈⑤　No.53～58　15：50～16：39

座長：名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学　因田　恭也

小牧市民病院　循環器内科　村瀬　陽介

53. アンドロゲンの心電図波形に及ぼす影響についての文献的考察：成長期健常男児とBrugada症候群に注目して

医療法人澄心会　名古屋ハートセンター[1)]
名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科[2)]
藤田医科大学ばんたね病院　循環器内科[3)]
○外山淳治(とやまじゅんじ)[1)]　辻　幸臣[2)]　渡邉英一[3)]　因田恭也[2)]　佐藤公洋[1)]
大川育秀[1)]　鈴木孝彦[1)]

54. 定位放射線不整脈治療後の照射野内に残存した心室頻拍基質を再アブレーションで評価した2例

名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学
○下條将史(しもじょうまさふみ)　因田恭也　平松昌太朗　北原太樹　田中雄己
平松武宏　福島大史　足立健太郎　寺岡　翼　太田竜右
柳澤　哲　辻　幸臣

55. 菲薄化心筋内に残存する肉柱様心筋と心室頻拍isthmusとの関連をCT壁厚解析で示した一例

名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学
○下條将史(しもじょうまさふみ)　因田恭也　北原太樹　平松昌太朗　田中雄己
平松武宏　福島大史　足立健太郎　寺岡　翼　太田竜右
柳澤　哲　辻　幸臣

56. 薬剤抵抗性心室性不整脈に対する星状神経節ブロックがICD植込みへの橋渡しに有効であった1例

愛知医科大学病院　循環器内科
○安藤康晃(あんどうやすあき)　天野哲也　鈴木昭博　鈴木靖司　内藤千裕
菊池健人

57. Affera/Sphere-9による初回心房細動治療初期成績とPVI後右房に低電位領域を認めた一例

静岡市立静岡病院　循環器内科
○本杉(もとすぎ)　大(だい)　川人充知　住沢遥平　水嶋桜子　重永賢吾
鈴木雄介　坂本寛吾　藤田英憲　田中孝治　小嶋瑛璃子
石川恵理　徳増芳則　影山茂貴　杉山博文　村田耕一郎
縄田隆三　小野寺知哉

58. Maze手術後心房頻拍性不整脈の電気生理学的解析

医療法人澄心会　名古屋ハートセンター　心臓血管外科
○愛知千明（あいちちあき）　北村英樹　玉置基継　福本雄一郎　篠原竜哉

E会場　静脈・肺①　No.59～65　10：50～11：39

座長：三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学　辻　　明宏

浜松医療センター　血管外科　山本　尚人

59. 血栓後症候群による症候性腸骨大腿静脈流出路症候群の診断にIVUSおよび静脈造影が有用であった1例

一宮市立市民病院　循環器内科

○太田剛史（おおたたかふみ）　石黒久晶　澤村昭典　梅本紀夫　田代　詳

山内良太　唐澤星人　今枝竜三　棚橋　龍　石田唯登

60. 潜在性腸骨静脈圧迫症候群を伴った有痛性青股腫の 1 例

三重大学医学部附属病院循環器内科

○辻（つじ）　祐樹（ゆうき）　辻　明宏　小林壮一朗　佐藤　徹　荻原義人

土肥　薫

61. 血管内超音波にて腸管による総腸骨静脈圧迫の変動をリアルタイムに同定できた深部静脈血栓症の1例

三重大学医学部附属病院　循環器内科

○佐藤（さとう）　徹（とおる）　辻　明宏　小林壮一朗　辻　祐樹　荻原義人

土肥　薫

62. 抗凝固療法および経カテーテル治療後も再発を繰り返したMay-Thurner症候群関連深部静脈血栓症の1例

富山県立中央病院　循環器内科

○金子翔一（かねこしょういち）　音羽勘一　村岡勇祐　半田茉莉　小幡香那

宮　有佑　竹田悠亮　近田明男　丸山美知郎

63. ビタミンB12欠乏による高ホモシステイン血症とクエチアピン投与下で発症した肺塞栓症の一例

医療法人社団浅ノ川　心臓血管センター金沢循環器病院　循環器内科

○役田洋平（やくたようへい）　清水智弘　西川　諒　田村祐大　井ノ口安紀

髙鳥仁孝　吉田太治　木村竜介　藤岡　央　堀田祐紀

池田正寿　名村正伸　寺井英伸

64. 短期間にTrousseau症候群と急性大動脈解離を発症した子宮体癌の一例

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

○岩田恵理子（いわたえりこ）　中須賀公亮　植田隆寛　池原典之　矢島和裕

65. 心膜穿刺後も臥位での呼吸困難が遷延した一例

鈴鹿中央総合病院　循環器内科[1)]
三重大学医学部附属病院　循環器内科[2)]
○喜多田昂祐[1)]　太田覚史[1)]　根本奈苗[1)]　梅澤紘子[1)]　牧野　翠[1)]
伊神明良[1)]　山本彩人[1)]　渡辺清孝[1)]　北村哲也[1)]　土肥　薫[2)]

E会場　先天性心疾患　No.66～72　15：50～16：39

座長：静岡県立こども病院　循環器科　金　　成海

名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学　山邊小百合

66. 冠動脈造影CTにて診断しえたASDの一例

総合大雄会病院[1)]
総合大雄会病院　循環器内科[2)]
○神田唯衣（かんだゆい）[1)]　後藤弘樹[2)]　林　隆三[2)]　石黒宣夫[2)]　瀧川聖矢[2)]
小川善之[2)]　海川和幸[2)]

67. 当院におけるTPVI導入後の修復術後ファロー四徴症遠隔期の肺動脈逆流に対する治療変容と移行医療の課題

三重大学大学院医学系研究科　小児科学[1)]
三重大学大学院医学系研究科　心臓血管外科学[2)]
三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学[3)]
○大橋啓之（おおはしひろゆき）[1)]　森　雅啓[1)]　坪谷尚季[1)]　澤田博文[1)]　石川廉太[2)]
鳥羽修平[2)]　佐藤　徹[3)]　辻　明宏[3)]　土肥　薫[3)]　三谷義英[1)]

68. 先天性大動脈弁疾患のライフタイムマネジメント―妊娠・出産を見据えた弁選択の1例―

名古屋大学医学部附属病院　心臓外科
○榊原直樹（さかきばらなおき）　大沢拓哉　小坂井基史　櫻井　一　六鹿雅登

69. 対称的な経過を辿った成人期心房中隔欠損閉鎖術の2例とfenestrationの必要性について

名古屋市立大学大学院医学研究科　心臓血管外科学
○曽根良晃（そねよしあき）　杉浦純也　安田亘希　影山愛莉　榛原梓良
吉田雄一　中井洋佑　前川厚生

70. 受診中断されたFallot四徴症術後患者の遠隔期に重症肺動脈弁狭窄と多量の主要体肺側副動脈を認めた一例

名古屋市立大学病院　循環器内科[1)]
順天堂大学病院　心臓血管外科[2)]
名古屋市立大学病院　心臓血管外科[3)]
名古屋市立大学病院　小児科[4)]
○伊藤舜介（いとうしゅんすけ）[1)]　香山京美[1)]　山邊小百合[1)]　松井京子[1)]　小山智史[4)]
篠原　務[4)]　板谷慶一[2)]　前川厚生[3)]　瀬尾由広[1)]

71. 2次孔型心房中隔欠損症と卵円孔開存が一部共通孔を形成した病変に対し1デバイスで閉鎖した一例

静岡市立静岡病院　循環器内科

○坂本寛吾（さかもとかんご）　徳増芳則　住沢遥平　水嶋桜子　重永賢吾
鈴木雄介　本杉　大　藤田英憲　田中孝治　小嶋瑛璃子
石川恵理　影山茂貴　杉山博文　川人充知　村田耕一郎
縄田隆三　小野寺知哉

72. 成人先天性心疾患患者へのACP支援の現状と課題

名古屋市立大学病院　看護部[1)]
名古屋市立大学病院　循環器内科[2)]

○河合亜希子（かわいあきこ）[1)] 山邊小百合[2)] 瀬尾由広[2)]

11月1日（日）

A会場　心筋炎・心筋症②　No.73～79　9：30～10：19

座長：三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学　岡本　隆二

公立陶生病院　循環器内科　宇野　博人

73. 食後に潜在性左室流出路狭窄が顕在化した閉塞性肥大型心筋症の一例

名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学

○河田（かわだ）　侑（ゆう）　眞嶋　泉　北田修一　瀬尾由広

74. 経皮的中隔心筋焼灼術後の閉塞性肥大型心筋症に残存した左室内圧較差がマバカムテンにより改善した一例

浜松医科大学医学部附属病院　内科学第三講座

○高橋直之（たかはしなおゆき）　秋田敬太郎　佐藤照盛　井口恵介　諏訪賢一郎

大谷速人　早乙女雅夫　前川裕一郎

75. 経皮的中隔心筋焼灼術後の残存圧較差にマバカムテンが奏功した閉塞性肥大型心筋症の一例

福井大学医学部附属病院　循環器内科

○幸明秀征（こうみょうひでゆき）　三好真智子　浦久保博一　高橋柚衣　飯田学司

野村量平　片岡達宏　辻俊比古　向井　萌　佐藤裕介

山口順也　池田裕之　玉　直人　長谷川奏恵　石田健太郎

宇隨弘泰　夛田　浩　大谷朋仁

76. 同一家系の閉塞性肥大型心筋症に対してマバカムテンを導入した母子2例

三重県立総合医療センター　循環器内科

○山田啓太（やまだけいた）　山本詩織　渡辺理央　大泉博暉　林　恒賢

谷垣内佑典　加藤誉史　増田　純

77. 当院における閉塞性肥大型心筋症に対するカムザイオス導入症例の初期使用経験

安城更生病院　循環器センター

○片岡尭之（かたおかたかゆき）　尾崎祐太　近藤匡亨　尾関雄一　真壁伸吾

石川凌成　甲斐大喜　森　凌雅　岩出和馬　岡島　嵩

山口尚悟　光田貴行　石川真司　植村祐介　竹本憲二

度会正人

78. 23例の閉塞性肥大型心筋症に対するマバカムテンの初期導入効果とGLS解析を用いた局所心筋機能の検討

医療法人澄心会　名古屋ハートセンター　循環器内科

○手嶋悠人（てしまゆうと）　佐藤公洋　數馬稔己　大西史峻　中村知史

79. 完全房室ブロックの精査で心室中隔基部および右室の壁肥厚を契機に診断に至った心サルコイドーシスの1例

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター　循環器内科

○村瀬新武（むらせにいむ）　市橋　拓　関本　暁　蜂矢健太　河野通暁

武藤啓介　澤崎　司　村瀬駿士　入山　嵐　和田靖明

A会場　心筋炎・心筋症④　No.80～86　12：40～13：29

座長：岐阜大学医学部附属病院　循環器内科　中坊亜由美

三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学　森脇　啓至

80. たこつぼ型心筋症のQT延長に加えて、造影剤によるQT延長が加わりTorsades de pointesを来した1例

一宮市立市民病院　循環器内科

○長谷川義樹　梅本紀夫　佐藤匠馬　高木恒希　石田唯登
太田剛史　今枝竜三　棚橋　龍　唐澤星人　山内良太
田代　詳　澤村昭典　谷口俊雄　石黒久晶　志水清和

81. ハンドグリップ負荷により左心性成分を評価し得た肺高血圧症の一例

名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学

○山邊小百合　桜井勇明　河田　侑　鶴田芳朗　溝口達也
横井雅史　森　賢人　伊藤　剛　松井京子　北田修一
後藤利彦　瀬尾由広

82. 初診時両室機能低下を認めたが、薬物治療により左室機能の改善を認めた不整脈源性心筋症の一例

浜松医科大学医学部附属病院　内科学第三講座　循環器内科[1)]
滋賀医科大学　循環器内科[2)]
国立循環器病研究センター　メディカルゲノムセンター[3)]

○杜　博文[1)]　諏訪賢一郎[1)]　海野響子[1)]　水野雄介[1)]　佐藤照盛[1)]
佐野　誠[1)]　坂本篤志[1)]　成瀬代士久[1)]　大谷速人[1)]　早乙女雅夫[1)]
加藤浩一[2)]　大野聖子[3)]　前川裕一郎[1)]

83. 心筋障害の経時的変化が単純CTにて捉えられた抗Ku抗体陽性筋炎・強皮症overlap症候群の1例

黒部市民病院　循環器内科

○油谷伊佐央　江口裕也　中村翔大　中田明夫

84. 肝硬変に伴う高拍出性心不全に血管収縮薬が有効であった2例報告

金沢大学附属病院　循環器内科

○川端健新　下島正也　五天千明　井上己音　岡田寛史
高島伸一郎　坂田憲治　薄井荘一郎　高村雅之

85. 亜急性心筋梗塞で搬送され、中性脂肪蓄積心筋血管症(TGCV)と診断された若年症例

福井循環器病院　循環器内科

○吉田　遥　髙田睦子　長谷川裕真　海野優矢　一瀬太郎
永田庸二　山口善央　守内郁夫　村上達明　大里和雄

86. 高度左室機能低下に合併した左室内血栓に対し外科的血栓除去術を施行した1例

鈴鹿回生病院　循環器内科
○橋口卓弥（はしぐちたくや）　竹野成大郎　影山　輝　石浦純子　角田健太郎
齋藤誉宏

B会場　虚血性心疾患②　No.87～93　9：30～10：19

座長：三重県立総合医療センター　増田　　純

済生会松阪市民病院　循環器内科　泉　　大介

87. 当院におけるベムペド酸の初期使用経験

愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院　循環器内科

○甲斐大喜　尾崎祐太　近藤匡亨　片岡尭之　真壁伸吾
尾関雄一　森　凌雅　石川凌成　岩出和馬　山口尚悟
岡島　嵩　光田貴行　石川真司　植村祐介　竹本憲二
度会正人

88. 病院前12誘導心電図伝送が再灌流時間および患者予後に与える影響

三重大学医学部　高度救命救急・総合集中治療センター[1)]
三重大学医学部　循環器腎臓内科学[2)]

○石倉　健[1,2)]　伊藤弘将[2)]　高崎亮宏[2)]　鈴木　圭[1)]　土肥　薫[2)]

89. STEMIに対するドクターカーの有用性の検討

豊川市民病院　循環器内科

○高橋美玖　鈴木　健　高橋京佑　齊木真郎　高松真市
伊藤義久

90. ACS後脂質管理におけるクリニカルパス変更と治療プロトコール導入の効果

三重県厚生連鈴鹿中央総合病院　循環器内科

○伊神明良　根本奈苗　梅澤紘子　喜多田昂祐　牧野　翠
山本彩人　渡辺清孝　太田覚史　北村哲也　岡本紳也

91. 抗血小板薬投与下の担癌患者に発症した左主幹部遅発性ステント血栓症の一例

済生会松阪総合病院　循環器内科[1)]
済生会松阪総合病院　外科[2)]

○山家三葉[1)]　山口和摩[1)]　澤井俊樹[1)]　加藤慎也[1)]　山脇弘二[1)]
垣本　斉[1)]　河埜道夫[2)]

92. 右房圧上昇を伴う右室梗塞亜急性期の心房細動アブレーション後に右左シャントによる循環破綻を来した一例

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター　循環器内科

○村瀬駿士　関本　暁　池田知也　村瀬新武　入山　嵐
澤崎　司　武藤啓介　河野通暁　蜂矢健太　市橋　拓
和田靖明

93. 重症右心不全を背景に医原性心房中隔欠損に対する緊急経皮閉鎖並びに集学的治療を要した一例

名古屋大学医学部附属病院　循環器内科[1)]
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター　循環器内科[2)]
群馬大学医学部附属病院　循環器内科[3)]
○組橋裕喜（くみはしひろき）[1)]　田中哲人[1)]　武藤啓介[2)]　櫻井礼子[1)]　近藤浩幹[1)]
武田慎一朗[1)]　近藤史朗[1)]　宮本　駿[1)]　鈴木　瞳[1)]　戸部彰洋[1)]
風間信吾[1)]　近藤　徹[1)]　古澤健司[1)]　石井秀樹[1,3)]

B会場　虚血性心疾患③　No.94～100　10：30～11：19

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学　横井　雅史

浜松医療センター　循環器内科　柏木　大輔

94. 亜急性心筋梗塞にContained Myocardial Ruptureを合併した一例

浜松医科大学附属病院　循環器内科

○和田大二郎（わだだいじろう）　鈴木佑一　磯垣武尊　中村美紀子　床並佑紀
小田敏雅　水野雄介　秋田敬太郎　佐藤照盛　前川裕一郎

95. 冠動脈造影直前に心破裂によって心停止に至った症例からの、至適な治療に関する考察

一宮市立市民病院　循環器内科

○佐藤匠馬（さとうしょうま）　澤村昭典　髙木恒希　石田唯登　太田剛史
今枝竜三　棚橋　龍　唐澤星人　山内良太　田代　詳
梅本紀夫　谷口俊雄　石黒久晶　志水清和

96. 急性心筋梗塞に伴う oozing rupture に対し保存的加療で救命しえた一例

福井大学医学部附属病院

○荒木柚衣（あらきゆい）　山口順也　野村量平　辻俊比古　片岡達宏
向井　萌　三好真智子　佐藤裕介　玉　直人　池田裕之
長谷川奏恵　宇隨弘泰　石田健太郎　夛田　浩　大谷朋仁

97. Wellens症候群から心筋梗塞に至った2症例

岐阜大学病院　循環器内科

○高山（たかやま）　葵（あおい）　山本沙央里　栃洞亮太　一柳　肇　石原丈士
増田悠人　林美紗代　吉田珠美　石黒まや　山田良大
湊口信吾　吉田明弘　渡邊崇量　高杉信寛　金森寛充
大倉宏之

98. Guide-Extension併用時にhigh-frequency Optical Coherence Tomographyの使用が有効であった2例

社会福祉法人恩賜財団　済生会松阪市民病院　循環器内科

○泉（いずみ）　大介（だいすけ）　市川和秀

99. 急性冠症候群後の最大心拍数基準による運動処方と代謝性運動強度の乖離を規定する因子

三重大学医学部附属病院　循環器・腎臓内科学

○宇野拳太（うのけんた）　藤本直紀　森脇啓至　土肥　薫

100. 高齢者冠動脈CTの石灰化と冠動脈造影の有意狭窄の関係

名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院　循環器内科[1)]
名古屋市立大学医学部附属東部医療センター　循環器内科[2)]
名古屋市立大学医学部　循環器内科[3)]
○佐伯知昭(さえきともあき)[1)]　中澤あい[1)]　吉田孝幸[1)]　市橋　拓[2)]　藤井崇彰[1)]
横井雅史[3)]

B会場　虚血性心疾患④　No.101～106　12：40～13：22

座長：岐阜ハートセンター　循環器内科　山本　博貴

中東遠総合医療センター　循環器内科　井上　直也

101. 冠微小循環障害(CMD)診断が薬物療法の一助になったびまん性冠攣縮を有するMINOCAの1例

三重県立総合医療センター　循環器内科

○谷垣内佑典（たにがいとゆうすけ）　山本詩織　渡辺理央　大泉博暉　山田啓太

林　恒賢　加藤誉史　増田　純

102. 冠攣縮を繰り返した結果プラーク内血種が形成され、PCIに至ったと考えられる冠攣縮性狭心症の一例

静岡県立総合病院　循環器内科

○家原滉二朗（いえはらこうじろう）　茂木　聡　井出涼太　鈴木慶司　安原梅夫

佐藤　匠　吉原美沙子　四ノ宮健太　原　裕一　髙橋孝太朗

堀江佐和子　大杉昌史　横山恵理子　竹内泰代　本岡眞琴

坂本裕樹

103. 冠動脈拡張症と抗リン脂質抗体症候群を合併した急性下壁心筋梗塞にIABPとDOACが有用だった一例

公立能登総合病院　循環器内科

○山上　幹（やまがみ　かん）　八重樫貴紀　中野　学

104. 常染色体顕性多発性嚢胞腎に合併し三枝に反復した特発性冠動脈解離の一例

静岡市立静岡病院　内科[1)]

静岡市立静岡病院　循環器内科[2)]

○住沢遥平（すみざわようへい）[1)]　藤田英憲[2)]　田中孝治[2)]　影山茂貴[2)]　水嶋桜子[1)]

重永賢吾[1)]　鈴木雄介[1)]　坂本寛吾[1)]　本杉　大[2)]　小嶋瑛璃子[2)]

石川恵理[2)]　徳増芳則[2)]　杉山博文[2)]　川人充知[2)]　村田耕一郎[2)]

縄田隆三[2)]　小野寺知哉[2)]

105. SCAD(特発性冠動脈解離)を繰り返した1例

社会医療法人志聖会 総合犬山中央病院　循環器科

○村瀬元昭（むらせよしあき）　大島眞央

106. PCSK9阻害薬導入9カ月後に冠動脈プラーク退縮を認めたVSAの1例

医療法人澄心会豊橋ハートセンター　循環器内科

○大森寛行（おおもりひろゆき）　津崎江美　竹村昭宣　鈴鹿裕城　阪本泰成

羽原真人　平野敬典　木下順久　寺島充康　鈴木孝彦

C会場　不整脈⑥　No.107～114　9：30～10：26

座長：松阪中央総合病院　循環器内科　杉浦　伸也
刈谷豊田総合病院　循環器内科　藤井　亜弥

107. パルスフィールドアブレーション後の心外膜伝導を介した再発にマーシャル静脈エタノール注入を施行した2例

小牧市民病院　循環器内科
○岡本峻幸（おかもとたかゆき）　村瀬陽介　大野大輔　加藤寛人　松本惇平
山口美緒　東　彬人　川口健太　池田知世　間宮慶太
加納直明　今井　元　小川恭弘

108. PLSVCに対してPFA施行時に冠攣縮を生じた1例

愛知県厚生農業協同組合連合　海南病院　循環器内科
○大橋佑輔（おおはしゆうすけ）　岩脇友哉　佐野裕真　髙橋　健　湯口実咲
黒部将成　荒木　孝　西村和之　人羅悠介　横井健一郎
山田崇史　三浦　学

109. 部分肺静脈還流異常と心房中隔欠損の合併した心房細動をVARIPULSEで治療した一例

三重大学医学部附属病院　循環器内科
○原田慎一（はらだしんいち）　西田圭吾　香川芳彦　廣田有美　荻原義人
杉浦英美喜　土肥　薫

110. 帰室1時間後に多枝冠動脈攣縮を来したパルスフィールドアブレーション（PFA）施行例

愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院　循環器内科
○石川真司（いしかわしんじ）　植村祐介　竹本憲二　度会正人　光田貴行
岡島　嵩　山口尚悟　尾崎祐太　岩出和馬　石川凌成
甲斐大喜　森　凌雅　片岡尭之　近藤匡亨

111. 右房からの心房中隔観察困難例に対して冠静脈洞にいれた心腔内エコーが有用であった一例

三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学[1)]
三重大学医学部附属病院　臨床工学科[2)]
三重大学医学部附属病院　超音波センター[3)]
○原田慎一（はらだしんいち）[1)]　西田圭吾[1)]　廣田有美[1)]　香川芳彦[1)]　津曲佑馬[2)]
佐生　喬[2)]　内田文也[3)]　土肥　薫[1)]

112. APC-Fontan術後の患者に生じた心房頻拍に対してカテーテルアブレーションを行った一例

三重大学医学部附属病院　循環器腎臓内科
○西田圭吾（にしだけいご）　原田慎一　香川芳彦　土肥　薫

113. PFA後心房頻拍に対しMarshall静脈エタノール注入が有効であった1例

三重県厚生連松阪中央総合病院　循環器内科
○杉浦伸也（すぎうらしんや）　西村　悠　藤岡和輝　伊藤成弘　平松大典
塩地弘和　後藤　至　佐藤雄一　谷川高士

114. 心房細動アブレーション後に止血デバイスによる大腿静脈閉塞を来し、最終的にステント留置を要した一例

地方独立行政法人岐阜県立多治見病院　循環器内科
○藤田　凜（ふじた　りん）　関山武朗　山瀬裕一郎　舟曳純哉　上山　力
重田寿正　堀部秀樹　日比野剛　近藤泰三

C会場　高血圧・その他　No.115～120　10：30～11：12

座長：名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学　溝口　達也
富山市立富山市民病院　内科（循環器内科）　向井　勇介

115. 降圧治療後に失神発作が消失した咳嗽失神の1例

富山市立富山市民病院　循環器内科
○向井勇介（むかいゆうすけ）　髙柳怜奈　高嶋勇志　深川浩史　桶家一恭

116. 治療抵抗性高血圧に対する腎デナベーションにより血圧改善と降圧薬減量を得た1例

名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学
○溝口達也（みぞぐちたつや）　河田　侑　鶴田芳朗　横井雅史　山邊小百合
森　賢人　伊藤　剛　北田修一　後藤利彦　瀬尾由広

117. 心不全治療に際しリチウム中毒に伴う尿崩症を認めた1例

金沢医科大学病院　循環器内科
○石﨑浩文（いしさきひろふみ）　藤林幸輔　佐伯泰彦　藤田　航　若狭　稔
赤尾浩慶　土谷武嗣

118. 介護老人保健施設での心不全増悪予防
多職種連携による体重モニタリングの検討

医療法人富田浜病院　薬剤部[1)]
医療法人富田浜病院　循環器内科[2)]
医療法人富田浜病院　外科[3)]
富田浜老人保健施設[4)]
ふくおか内科循環器クリニック[5)]
○八重恵美子（やええみこ）[1,4)]玉井恭子[4)]　水谷千晶[4)]　橋本　桃[4)]　福岡秀介[2,5)]
山本秀樹[3,4)]

119. 職域における循環器診療③
血管脈波による頸動脈ﾌﾟﾗｰｸの予測

愛知三の丸クリニック　循環器内科
○飯田将人（いいだまさと）　山本　充　石黒有子

120. 地方自治体におけるPersonal Health Recordアプリを用いた高値血圧住民への血圧自己管理支援の実証研究

三重大学大学院医学系研究科　循環器・腎臓内科学
○伊藤弘将（いとうひろまさ）　森　洋樹　宇野拳太　藤本直紀　土肥　薫

C会場　不整脈⑧　No.121～127　12：40～13：29

座長：JCHO中京病院　循環器内科　加藤　寛之

岐阜大学医学部附属病院　循環器内科　髙杉　信寛

121. 持続性心房細動が原因の重症心不全に対しドブタミン併用下でのアブレーション治療が奏功した一例

三重県立総合医療センター

○山本詩織（やまもとしおり）　谷垣内佑典　渡辺理央　大泉博暉　山田啓太

林　恒賢　加藤誉史　増田　純

122. 減量により寛解した嚥下誘発性心房頻拍性不整脈の一例

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター　循環器内科

○関本　暁（せきもと　さとる）　池田知也　村瀬新武　入山　嵐　村瀬駿士

澤崎　司　河野通暁　蜂矢健太　市橋　拓　和田靖明

123. 徐脈頻脈症候群に対して留置した左脚領域ペーシングリードがpace and ablateに有用であった一例

JCHO中京病院　循環器内科

○伊林　諒（いばやし　りょう）　加藤寛之　清水雄介　梶浦宏紀　牧野裕一朗

都築一仁　太田智之　村上　央　加田賢治　坪井直哉

124. 三尖弁通過困難に対してスネア補助によりAVEIR留置に成功した1例

地方独立行政法人　桑名市総合医療センター　循環器内科

○大内亮介（おおうちりょうすけ）　矢津湖太郎　前川瑛亮　柳澤将史　糟谷彰悟

岡島春花　今井裕一　佐藤　圭　大村　崇　山田典一

125. ペースメーカジェネレータ交換時のfrozen leadsに対して無水エタノールを使用し抜去に成功した1例

地方独立行政法人　桑名市総合医療センター　循環器内科

○大内亮介（おおうちりょうすけ）　矢津湖太郎　前川瑛亮　柳澤将史　糟谷彰悟

岡島春花　今井裕一　佐藤　圭　大村　崇　山田典一

126. 二腔リードレスペースメーカー植え込み1ヶ月後にi2i通信が著名に改善した1例

浜松医療センター　循環器内科

○富田雄一朗（とみだゆういちろう）　澤崎浩平　平田紗也　小林若葉　白井祐輔

柏木大輔　橋本朋美　細谷奈津子　藤田真也　武藤真広

127. リードレスペースメーカーのrecapture時に脱落し、内頚静脈より回収と再留置に成功した一例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院　循環器内科

○小牧志帆（こまきしほ）　大石英生　鈴村祐矢　鈴木裕貴　藤岡聖也
間宮　章　伊藤俊輔　渡邉　諒　安藤萌名美　平山賢志
吉田路加　小椋康弘　鈴木博彦　吉田幸彦

D会場　不整脈⑦　No.128～134　9：30～10：19

座長：浜松医科大学　内科学第三講座　成瀬代士久

愛知県厚生連豊田厚生病院　循環器内科　舘　　将也

128. 肺炎加療中に著明なQT延長を伴う心室頻拍を発症した一例

国立病院機構　名古屋医療センター　循環器内科

○児玉昌大　山下健太郎　山﨑広大　近藤正樹　水谷弘司

今井　遼　平岩宏章　早川智子　山田高彰　近藤隆久

129. 多源性多発性心室性期外収縮に対するアブレーションにより心不全の改善が得られた一例

厚生連高岡病院　循環器内科

○藤本　学　青木琢馬　藤岡研佐　藤田崇志　内山勝晴

130. 両大血管右室起始症修復術後に発症した心室頻拍の1例

名古屋大学医学部　循環器内科

○足立健太郎　因田恭也　北原太樹　田中雄己　平松昌太朗

平松武宏　福島大史　寺岡　翼　太田竜右　下條将史

柳澤　哲　辻　幸臣

131. 心臓サルコイドーシスに合併した心室頻拍に対してカテーテルアブレーションを施行した一例

名古屋大学大学院医学系研究科　循環器内科学[1)]

社会医療法人宏潤会大同病院　循環器内科[2)]

○寺岡　翼[1,2)]　因田恭也[1)]　北原太樹[1)]　田中雄己[1)]　平松昌太朗[1)]

足立健太郎[1)]　太田竜右[1)]　平松武宏[1)]　福島大史[1)]　下條将史[1)]

柳澤　哲[1)]　辻　幸臣[1)]

132. 不整脈原性右室心筋症が疑われる心室頻拍の一例

名古屋大学医学部附属病院　循環器内科

○田中雄己　因田恭也　辻　幸臣　柳澤　哲　下條将史

太田竜右　足立健太郎　寺岡　翼　福島大史　平松武宏

平松昌太朗　北原太樹

133. 心房抗頻拍ペーシングが影響したと考えられる多形性心室頻拍の一例

名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院　循環器内科

○吉田孝幸　藤井崇彰　中澤あい　佐伯知昭

134. Preferential pathwayの関与が示唆された左室流出路起源心室性期外収縮の1例

愛知県厚生農業協同組合連合　海南病院　循環器内科
○高橋（たかはし）　健（けん）　横井健一郎　岩脇友哉　佐野裕真　大橋佑輔
湯口実咲　黒部将成　荒木　孝　西村和之　人羅悠介
山田崇史　三浦　学

D会場　心筋炎・心筋症③　No.135～141　10：30～11：19

座長：一宮市立市民病院　循環器内科　澤村　昭典

名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学　河田　侑

135. ピロリン酸シンチグラフィ陰性で局所的にアミロイド沈着を認めた野生型ATTR心アミロイドーシスの1例

名古屋市立大学病院　循環器内科

○眞嶋　泉　　北田修一　　河田　侑　　鶴田芳朗　　横井雅史

伊藤　剛　　後藤利彦　　瀬尾由広

136. 心室中部閉塞を合併したトランスサイレチン型心臓アミロイドーシスの１例

富山赤十字　循環器内科

○横山遥貴　　稲端翔太　　勝田省嗣　　賀来文治

137. 完全房室ブロックを契機に診断し得たトランスサイレチン型心アミロイドーシスの1例

三重県厚生連鈴鹿中央総合病院　循環器内科

○根本奈苗　　伊神明良　　梅澤紘子　　喜多田昂祐　牧野　翠

山本彩人　　渡辺清孝　　太田覚史　　北村哲也

138. HFrEF phenotypeを呈し心原性ショックを反復したAL心アミロイドーシスの1例

藤田医科大学　医学部　循環器内科学[1)]

藤田医科大学病院　高度救命救急センター　CCU[2)]

藤田医科大学　医学部　病理診断学[3)]

○宮城　渉[1,2)]　奥村貴裕[1,2)]　下山はるか[1,2)]　高原周平[1)]　川島直之[1,2)]

林　宣宏[1,2)]　寺嶋一裕[1,2)]　西村豪人[1,2)]　河合秀樹[1)]　簗瀬正伸[1,2)]

南口早智子[3)]　井澤英夫[1)]

139. 難治性心房頻拍と洞不全症候群を契機に診断したAL心アミロイドーシスの1例

静岡県立総合病院　循環器内科

○鈴木慶司　　家原滉二朗　井出涼太　　安原梅夫　　佐藤　匠

吉原美沙子　四ノ宮健太　原　裕一　　髙橋孝太朗　堀江佐和子

大杉昌史　　茂木　聡　　横山恵理子　竹内泰代　　本岡眞琴

坂本裕樹

140. EGFR変異を有する非小細胞性肺癌に対するオシメルチニブ導入後、早期にQT延長を伴う急性心不全を来した１例

富山赤十字　循環器内科

○横山遥貴　　稲端翔太　　勝田省嗣　　賀来文治

141. 当院におけるAIを活用した心不全連携シートの作成と運用の取り組み

医療法人永井病院　リハビリテーション科[1)]
医療法人永井病院　医療相談室[2)]
医療法人永井病院　循環器科[3)]
○赤塚祐子(あかつかゆうこ)[1)]　山本航成[1)]　松岡和奏[1)]　隠岐沙希子[2)]　仲田智之[3)]
加藤真史[3)]　堀　智裕[3)]　伊野綾香[3)]　星野康三[3)]

D会場　心内膜炎　No.142～146　12：40～13：15

座長：藤田医科大学　循環器内科　星野　直樹

JA三重厚生連　松阪中央総合病院　循環器内科　佐藤　雄一

142. 若年女性の感染性心内膜炎に対して僧帽弁形成術を行った一例

富山県立中央病院　心臓血管外科

○安田悌徳（やすだよしのり）　上田哲之　関　功ニ　外川正海　小尾勇人

中垣彰太

143. 菌血症後の遅発性弁破壊により外科手術を要した２症例

浜松医科大学医学部附属病院　内科学第三内科　循環器内科[1)]

国立病院機構　函館医療センター　心臓血管外科[2)]

浜松医科大学　医学部器官組織解剖学講座[3)]

浜松医科大学医学部附属病院　病理診断科[4)]

浜松医科大学医学部附属病院　第一外科心臓外科[5)]

○香野さちか（こうのさちか）[1)] 坂本篤志[1)]　諏訪賢一郎[1)] 鈴木佑一[1)]　小田敏雅[1)]

水野雄介[1)]　大野嘉寿人[1)] 金子裕太郎[1)] 秋田敬太郎[1)] 佐藤照盛[1)]

井口恵介[1)]　佐野　誠[1)]　成瀬代士久[1)] 大谷速人[1)]　早乙女雅夫[1)]

大箸祐子[2)]　若山勇紀[3)]　藤広麻由[4)]　岡本一真[5)]　前川裕一郎[1)]

144. 感染性脳動脈瘤を合併した僧帽弁感染性心内膜炎に対し、コイル塞栓術後に僧帽弁形成術を施行した一例

独立行政法人労働者健康福祉機構　浜松労災病院　循環器内科[1)]

独立行政法人労働者健康福祉機構　浜松労災病院　心臓血管外科[2)]

○西川隆介（にしかわりゅうすけ）[1)]　坂本和久[2)]　瀧本真也[2)]　長澤　淳[2)]

145. 多発全身塞栓症を呈したCandida感染性心内膜炎に対する集学的治療の１例

石川県立中央病院　循環器内科

○大同誉志幸（だいどうよしゆき）　本道俊一郎　橋向大輝　津田豊暢　三輪健二

古荘浩司　安田敏彦

146. MSSAによる大動脈弁位感染性心内膜炎に化膿性心膜炎および膿胸を合併した1例

三重大学医学部附属病院　循環器内科[1)]
三重大学医学部附属病院　心臓血管外科[2)]
○多田智子(ただともこ)[1)]　宇野拳太[1)]　森　洋樹[1)]　別所早紀[2)]　森脇啓至[1)]
伊藤久人[2)]　杉浦英美喜[1)]　中森史朗[1)]　藤本直紀[1)]　土肥　薫[1)]

E会場　弁膜症②　No.147～152　9：30～10：12

座長：安城更生病院　循環器内科　光田　貴行
名古屋大学医学部附属病院　心臓外科　藤井　太郎

147. 重症大動脈弁閉鎖不全症により循環破綻をきたした心原性ショックの一例

静岡市立静岡病院　循環器内科

○鈴木雄介（すずきゆうすけ）　徳増芳則　重永賢吾　坂本寛吾　藤田英憲
本杉　大　田中孝治　小嶋瑛璃子　石川恵理　影山茂貴
杉山博文　川人充知　村田耕一郎　縄田隆三　小野寺知哉

148. 冠動脈閉塞高リスクのTAV-in-TAVに対し予防的冠動脈バイパス術を施行した一例

三重大学医学部附属病院　循環器内科[1)]
三重大学医学部附属病院　心臓血管外科[2)]

○樂家僚亮（らくかりょうすけ）[1)]　石山将希[1)]　井上諒太朗[2)]　多田智子[1)]　田邉　信[2)]
桐井陽祐[1)]　榊原　聡[2)]　北野哲司[1)]　大森　拓[1)]　高崎亮宏[1)]
阪本瞬介[2)]　杉浦英美喜[1)]　栗田泰郎[1)]　山内　孝[2)]　土肥　薫[1)]

149. 透析患者のTAVI後弁周囲逆流による溶血性貧血に対しBAV追加拡張が奏効した1例

静岡県立総合病院　循環器内科

○髙橋孝太朗（たかはしこうたろう）

150. 高度屈曲した上行大動脈人工血管に対してスネア併用下、経大腿動脈で自己拡張型弁を選択したTAV in SAV症例

金沢大学附属病院

○山田遥斗（やまだはると）　柴山純一　竹治泰明　吉田昌平　坂田憲治
高島伸一郎　薄井荘一郎　高村雅之

151. 当院における慢性透析患者に対するTAVI 4例の検討

市立四日市病院　循環器内科[1)]
市立四日市病院　心臓血管外科[2)]

○阪井博哉（さかいひろや）[1)]　内田恭寛[1)]　苗村孝貴[1)]　西尾佳将[1)]　藤原　玄[1)]
山中一裕基[1)]　渡邊寛崇[1)]　野々川大志[1)]　水谷吉晶[1)]　一宮　仁[1)]
爲西顕則[2)]　渡邊純二[1)]

152. 大動脈弁狭窄症に最も影響を与える動脈硬化危険因子は高血圧？

一宮西病院　循環器内科

○田中伸享（たなかのぶきよ）　前田拓哉　旦　一宏　寺村真範　髙瀬哲郎
市橋　敬　山本惇貴　篠田明紀良　石倉正大　藤井将人
板橋史晴　小林裕和　小林海道　河原直人　古川善郎

E会場　心膜・心臓腫瘍　No.153～158　10：30～11：12

座長：三重大学医学部附属病院　心臓血管外科　阪本　瞬介

独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター　循環器内科　早川　智子

153. 若年発症脳梗塞を契機に診断された絨毛状左房粘液腫の1例

知多半島総合医療センター　循環器内科[1)]
知多半島総合医療センター　心臓外科[2)]
○間瀬宏美[1)]　西中雄一郎[1)]　佐久間智也[1)]　立元杏平[1)]　森　歩[1)]
宮川大輝[1)]　工藤信隆[1)]　岩川直樹[1)]　横井　剛[1)]　山本寿彦[1)]
鈴木　進[1)]　石田理子[2)]　高木　靖[2)]

154. 右房中隔壁より発生した右房粘液腫の1例

鈴鹿回生病院　循環器内科
○竹野成大郎　橋口卓弥　影山　輝　石浦純子　角田健太郎
齋藤誉宏

155. 心膜液結核菌PCRが診断に有用であった結核性心膜炎の1例

三重県厚生連松阪中央総合病院　循環器内科
○西村　悠　藤岡和輝　伊藤成弘　平松大典　塩地弘和
後藤　至　佐藤雄一　杉浦伸也　谷川高士

156. 心室基部の心膜に高度石灰化を認める収縮性心膜炎に対し心膜剥離術が奏功した一例

一宮市立市民病院　循環器内科
○石田唯登　山内良太　太田剛史　今枝竜三　棚橋　龍
唐澤星人　田代　詳　澤村昭典　梅本紀夫　谷口俊雄
石黒久晶　志水清和

157. 急速な心機能低下を認めた肉腫様悪性心膜中皮腫による収縮性心膜炎の1例

日本赤十字社　愛知医療センター　名古屋第二病院　循環器内科
○間宮　章　大石英生　鈴木博彦　小椋康弘　吉田路加
平山賢志　安藤萌名美　渡邉　諒　伊藤俊輔　藤岡聖也
鈴木裕貴　鈴村祐矢　小牧志帆　吉田幸彦

158. 収縮性心膜炎に対する心膜剥皮術で診断された悪性心膜中皮腫の1例

静岡市立静岡病院　循環器内科[1)]
静岡市立静岡病院　心臓血管外科[2)]
○水嶋桜子[1)]　藤田英憲[1)]　中井真尚[2)]　水谷一貴[2)]　住沢遥平[1)]
坂本寛吾[1)]　重永賢吾[1)]　鈴木雄介[1)]　本杉　大[1)]　田中孝治[1)]
小嶋瑛璃子[1)]　石川恵理[1)]　徳増芳則[1)]　影山茂貴[1)]　杉山博文[1)]
川人充知[1)]　村田耕一郎[1)]　縄田隆三[1)]　小野寺知哉[1)]

E会場　静脈・肺②　No.159～163　12：40～13：15

座長：藤田医科大学医学部　循環器内科学　福井　重文

名古屋大学医学部附属病院　先端医療開発部／循環器内科学　中野　嘉久

159. 再発性に左右鎖骨下静脈血栓症を認めた胸郭出口症候群の一例

市立砺波総合病院　循環器内科

○鷹取（たかとり）　治（おさむ）　篁　悠太　黒川佳祐　白石浩一

160. BPA前後の薬物治療を行った慢性血栓塞栓性肺高血圧症の1例

金沢大学附属病院

○尾山（おやま）　遼（りょう）　高村雅之　薄井荘一郎　坂田憲治　下島正也

岡田寛史　五天千明

161. 治療選択に制約を伴う長期罹患肺動脈性肺高血圧症にソタテルセプトが奏功した一例

国家公務員共済組合連合会名城病院　循環器内科

○松田（まつだ）　勝（まさる）　吉田雅博　丹羽良徳　鈴木大輝　杉山大介

原田信吾　三井統子　中川晴道　木村　晃

162. 肺高血圧合併巨大心房中隔欠損症に対し段階的閉鎖戦略が奏功した1例

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

○藤岡聖也（ふじおかせいや）　伊藤俊輔　吉田路加　岡田文華　小牧志帆

鈴村祐矢　鈴木裕貴　間宮　章　大石英生　渡邉　諒

安藤萌名美　平山賢志　小椋康弘　鈴木博彦　吉田幸彦

163. 成人先天性心疾患において運動負荷心エコーが残存左右シャントによる肺高血圧の診断契機となった一例

名古屋市立大学大学院医学研究科　循環器内科学[1)]

名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院　循環器内科学[2)]

○岡村春歩（おかむらはるほ）[1)]　山邊小百合[1)]　香山京美[1)]　河田　侑[1)]　松井京子[1)]

北田修一[1)]　後藤利彦[1)]　杉本匡史[2)]　瀬尾由広[1)]